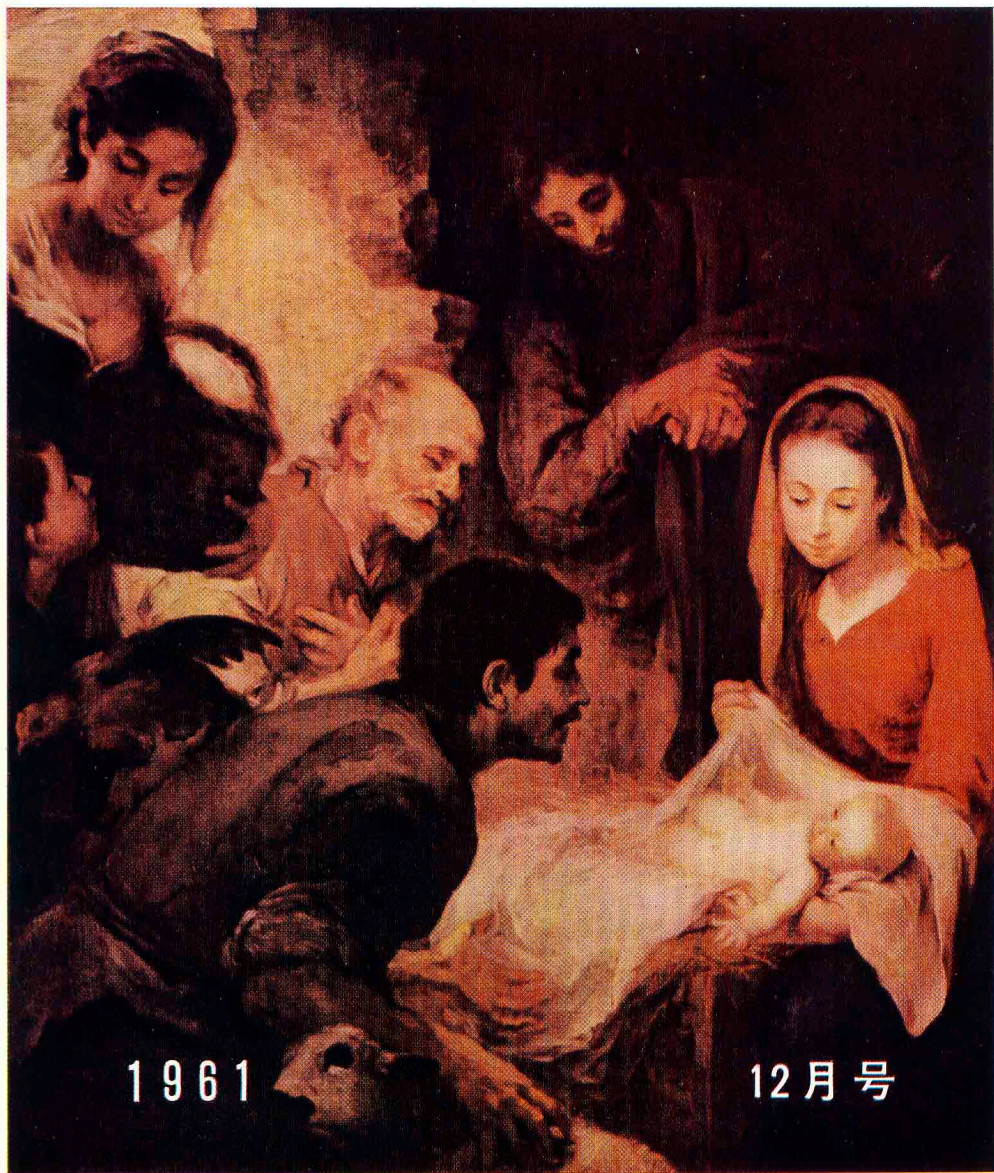


道 徒 の 聖

一九五八年三月十七日第三種郵便物認可（毎月一回一日発行）
第五卷第十二号一九六一年十二月一日発行



1961

12月号

末日聖徒イエス・キリスト教会



キリストは人類に永遠の生命を与える
ためこの世にお生れになった。われわれ
はキリストが下さった賜物をありがたく
お受けしようではないか。イエス・キリ
スト、復活の主がなかったら世の人々は
存在し続けることができないであろう。
クリスマスの真の精神はキリストの精神
である。 デビッド・O・マッケイ





聖徒の道 12月号目次

予言者のことば「なつかしのベツレヘム」 ……デビッド・O・マッケイ …… 682	
伝道部長メッセージ ……ポール・C・アンドラス …… 685	
欽定訳聖書三百五拾周年記念祭(下) ……シドニー・B・スパーリー …… 688	
支部だより …… 692	
二分半の話より …… 野田 淳子 699	
あかし …… 私のあかし …… 高崎 興一 …… 700	
体験と証詞 …… 大田 悦子 …… 702	
小さな証詞 …… 鈴木 米子 …… 703	
私の証詞 …… 金 徳 仙 …… 704	
系図 …… 「日本民族は希伯來選民の 正裔なり」因 …… 渡 部 正 雄 …… 705	
メルケゼデク神権 ……長老定員会の計画 …… 713	
クリスマスになると …… 715	
愛 …… 717	
子供日曜学校ガイド …… 1 月用 …… 718	
日曜学校ガイド …… 1 月用 …… 720	
MIAエンサインローレル教科課程 …… 723	
MIAリーダー …… 1 月用 …… 728	
伝道本部だより …… 732	
末日聖徒イエス・キリスト教会歴史粋 …… 733	
クイズルーム …… 738	



大管長 テビド・O・マツケイ



大管長クリスマス・メッセージ

「なつかしのベツレヘム」

デビド・O・マッケイ

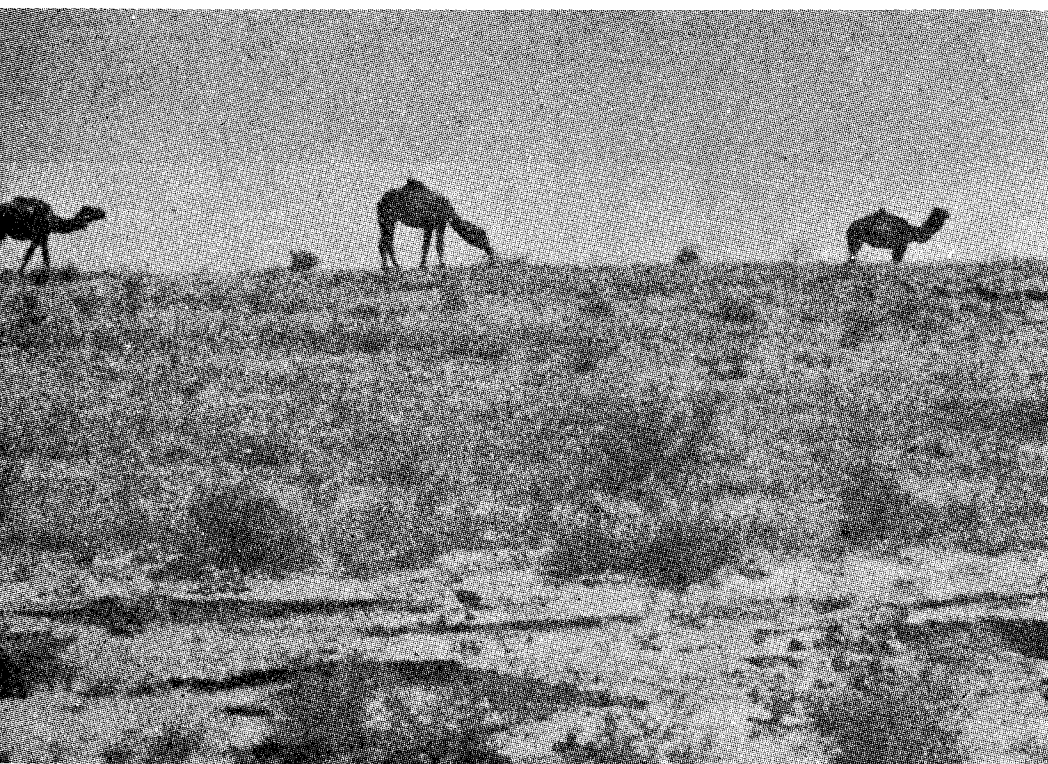
今は人々の心がベツレヘムで起ったあの出来事へ向けられる季節である。まことに、ベツレヘムは聖書の歴史の中にある多くの大切な出来事が起った舞台であるが、ベツレヘムという名は、キリストがお生れになる千七百年以上前に（ヤコブの妻）ラケルが死んだことに関連して始めて聖書の中に出てくる。またベツレヘムはボアズとナオミの住んでいたところであって、ルツに関するあの美しい物語はベツレヘムで目出度く結びを告げるのである。キリストがお生れになる千百年ほど前にベツレヘムはダビデの家のあったところであると誌してあり、ダビデ

が羊を飼っているのを予言者（サムエル）が見つけて、この羊飼いの少年ダビデに油を注いで彼をユダヤとイスラエルの支配者にしたのはベツレヘムに於いてであった。

その後間もなく、ダビデの故郷の町ベツレヘムにペリシテ人の守備隊が入ってきて陣をとった。

その時ダビデは要害に居たが、ベツレヘムの井戸から一杯の水が飲みたいと言った切な願いによっても、いかにダビデにとってベツレヘムがなつかしいものであったかがよくわかると思う。ダビデは度々その井戸の水をくんでのどの渇きをいやしたことがあった。ダビデが自分の生れた地ベツレ





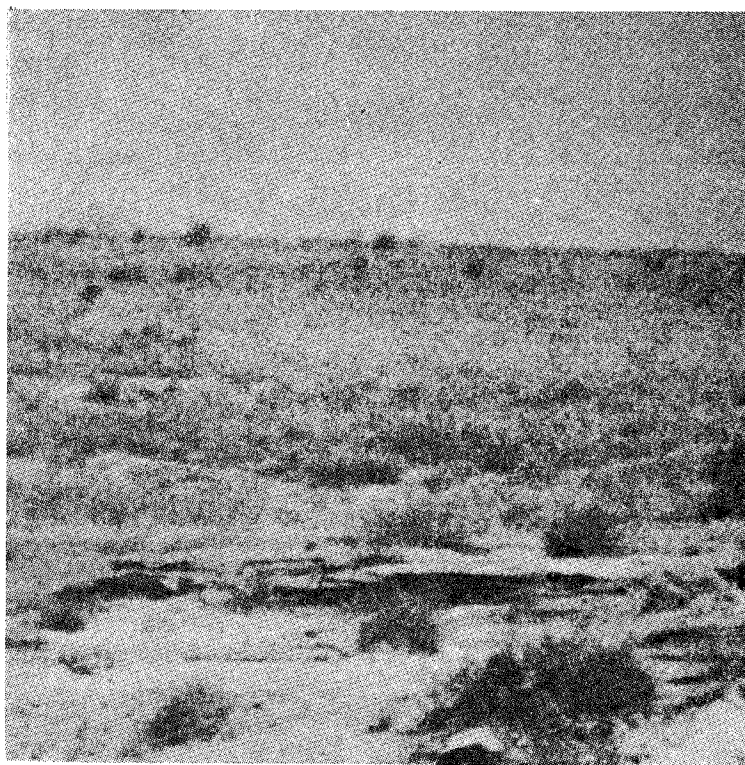
ヘムを占領した敵と相對していたとき、三人の武士たちは、あの井戸の水が飲みたいという主將のねがいを聞いて、ペリシテ人の陣を突き通り、井戸の水をくんでダビデのところへ持ってきた。これはダビデがその臣下の心の中へ吹きこんだ忠誠と獻身の実例を示す絵のような光景であって、人の心を動かして止まない。

ルカはキリスト誕生の物語りを非常に簡潔でしかも壮大な筆つきで誌している。

「そのころ天下の人を戸籍につかすべきことのりカイザル・アウグストより出づ。さて人みな戸籍につかんとて各々その故郷に帰る。ヨセフもダビデの家系また血統なれば、すではらめる許嫁の妻マリヤとともに、戸籍につかんとて、ガラヤの町ナザレを出でユダヤに上り、ダビデの町ベツヘレムという所にいたりぬ。

ここに居るほどにマリヤ月満ちて初子を生み、これを布につつみて馬ぶねに臥させたり。はたごやに居るところなかりし故なり。

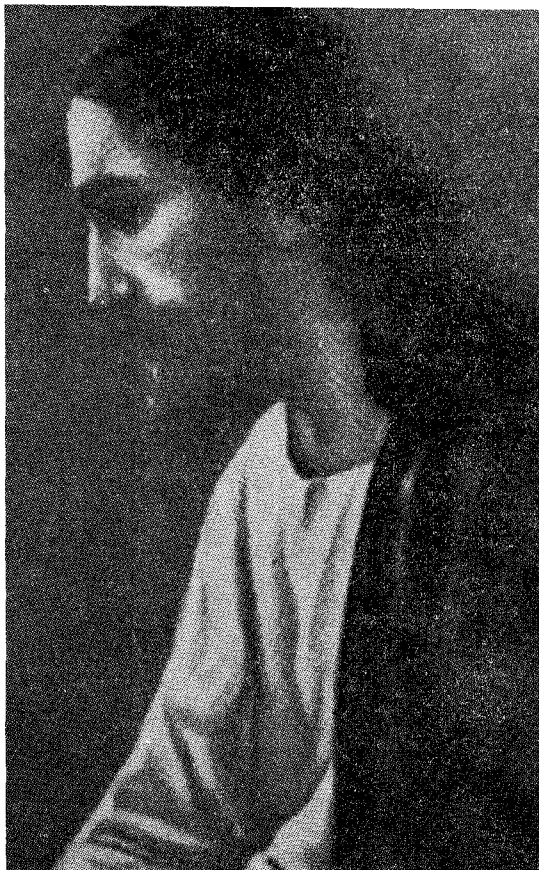
この地に野宿して、夜群を守り居る羊飼ありしが、主の使そのかたわらに立ち、主の栄光そのまわりを照らしたればいたくおそる」(ルカ伝二〇一、三—九参照)。



旧約聖書ミカ書第五章ではベツレヘムが約束された救世主のお生れになる所であると予言者ミカが言っている。私は、キリストがお生れになったという最初の啓示を与えられた羊飼いたちは、夜羊の群を守っていたとき、この予言を胸に抱いていたのではないか知ら、と思っている。

「ベイツ、レーム」という名前は、「パン」もしくは「食料の庫」という意味をもっている。ずっと昔から、この地域はパレスチナで最も物産の豊かな地点の一つであると言われていた。現在われわれの持っている栽培された小麦の原種がベツレヘムの近くで発見されたことは注目に価する。今われわれが生命の糧にしているパンをつくる植物が生えているベツレヘムの地は、太古に生命のパン、すなわち、われわれの霊の生命を維持するパンも出したことを併せて考えたい。

私は今あなたがたに、キリストの教えたもうた真理は、キリスト御自身が親しく人々の中で語り給うた昔と変ることなく真理であることを証しする。イエス・キリストの精神こそクリスマススの中心でなければならぬ。イエス・キリストの教えこそ人間の生活の中心でなければならぬ。確かにイエス・キリストはわれわれの生命である。イエス・キリストは平和を地上にもたらしたもうた。ベツレヘムの嬰兒の賜物が、このクリスマススの季節にあなたがたの身にそい、来るべき年にもその終りに至るまで変ることのないように祈り奉る。



伝道部長クリスマス・メッセージ



ポール・C・アンドラス

十二月になるとクリスマスがまいります。そしてクリスマスになるとキリストのことを考えます。キリストは平和の君と言われたもので、キリストのことを考えると人類の心には当然平和という考えが浮んできます。

しかし、私たちが千九百六十一年にクリスマスを迎えるとき、私たちは平和をしみじみ感ずることができませんか。私たちが今年のクリスマスを迎えるとき、地球上の諸大国は自分こそ原子核爆弾と誘導ロケットを一番多く持つものになろうとして、まだ巨大な競争をつづけております。こ

れまですでに生産された原子核爆弾とロケットの正確な数は不明であります、その量は私たちの知っている通り人類の文明を地球上から充分一掃するに足ると推定されております。そして、もっと多くの原子核爆弾とロケットとが最大の速力を以て倉庫に積みあげられています。最近ロシヤは五十メガトン爆弾という怪物を入れて多数の原子爆弾の爆発を行い、それがために降下する放射性物質の量は、世界中に非常にふえております。現在の長距離誘導弾と潜水艦にのせた誘導弾を以てすれば、地球上いかなる地点でも徹底的に破壊できないことはありません。地球上の最大且つ最強の二つの国家は、世界を制するのが各自の目標であると公然宣言しております。共産中国は戦争によって世界制はをすると公然宣言しております。ロシアは戦争をせずに世界制はができると宣言していますが、同時に大規模な戦争準備を行い、また機会ある毎に小規模の戦争を煽動しております。今世界をおおっている暗黒な状態の中で一番暗黒な状態と言えば、それはおそらく、これら国民の中で権力を握っている人々が無責任な精神異状者らしいということでしょう。先に国際連合の集会で演説が行われていた際、フルシチョフは大きな声を上げて露骨に無礼な言葉を吐き、自分の靴で卓を叩きました。周恩来と毛沢東は一生けんめい原子戦争を先に立って唱えています。これらの事実ならびにベルリン、アルジェリヤ、コンゴ、ラオ

ス、ベトナム、カストロおよびキューバなどの事を考え、さらにまた国連がまさに破たんしようとしていることを併せ考えるときに、千九百六十一年のクリスマスの際に際し、どうしてしみじみ平和を感じる事ができましようか。世界の平和はおそらくクリスマスの際までには達成されないでしょうが、私たち一人一人の平和はこれを得る事ができます。平和を得るための処方は何ですか。それは簡単であります。平和を得るためには義しくあればよいのです。誰でも平和をしみじみ感ずるためには義しくあらねばなりません。世界の各国家が平和をしみじみ感ずるためには、各国家が義しくあらねばなりません。しかし、義しくあるということは、どういうことですか。義しくあるということは、この地球のまことの神のまことの教えに自分の考えも行いも一致させることであります。不幸なことにはこの地球のまことの神のまことの教えは、地球に住んでいる非常に多くの人々が知っておりません。しかし、幸いなことには、この地球のまことの神のまことの教えは、地球に住んでいる或る人々が実際に知っております。まことの神は親しく選びたもうた予言者たちを通して、このまことの教えを回復したもうて居ります。そして、末日聖徒イエス・キリスト教会（モルモン教会）は、このまことの教えを完全な状態で保有して居ります。それでありまから、人は個人としてまた国民として、その考えと行いをこの教

会の教えに一致させて以て平和を得ることができるのであります。地球上の国家がみなまことの神のまことの教えに一致する状態になるまでには暫らくの時があると思われるますが、この記事を読むあなたは、クリスマスの時季までに神のまことの教会の教えに、あなたの考えと行いとを一致させて居ることが出来ます。少くともそうなるように努めていることが出来ます。

世界の情勢は現在暗黒であるとは言え、私たちは世界の平和がついに達成させるのだということを知って喜ぶことができます。神はこれまでに、善はついに惡にうち勝ち、あらゆる膝はかがめられ、あらゆる舌はイエス・キリストがこの地球の神であると告白するにちがいないという知識を私たちに啓示したもうて居ります。まことに、フルシチヨフ、毛沢東、カストロ、および周恩来等の人々がその權力を一掃される日が必らずまいります。原子核爆弾と誘導弾とがもはや地球上にその姿を見せぬ日が来ようとしております。現在貯蔵されている莫大な量の原子核武器がどうなるか、それはまだ明らかでありませんが、これらのものがなくなる日は必らずまいります。水が大海に満ちる如くに、平和と義とが地に満ちる時が来ようとして居ります。その日の来る前に、世の中にはなお戦争やいろいろの禍いがあるにちがいませんが、それでも善はついに惡にうち勝つにちがいません。

その日が来るまで、世界には相かわらず争いと苦しみとがあつて、私たちはそのすべての中に生きねばなりません。が、それでも私たちは、どのような事があるうとも、心の中に自分自身の平和を楽しむことができます。私たちが救い主の誠命に従うならば平和を与えると、救い主は私たちに約束なさいました。

「これらのことを汝らに語りたるは、汝らわれにありて平安を得んためなり。汝ら世に在りてはなやみあり、されど雄々しかれ。我すでに世に勝てり」(ヨハネ伝十六〇三十三)。

「われ平安を汝らに遺す。わが平安を汝らに与う。わが与うるは世の与うる如くならず。汝ら心を騒がすな。またおそるな」(ヨハネ伝十四〇二十七)。

私たちが千九百六十一年にクリスマスを迎えるに當つて私たちは一人一人福音の教えに各自の生活を一致させるよう、また新しく決意を固めようではありませんか。もしもあなたが福音の教えに自分の生活を一致させているならば「地にはおだやか、人には善意あれ」と告げる言葉は、真実の深い意味を以てあなたの心の中に鳴りひびくにちがいありません。

「さらばすべての人の思いにすぐる神の平安は汝らの心と思ひとをキリスト・イエスによって守らん」

記念周年五拾百三書聖記定欽

(下)



寄稿編集委員
B. Y. U 教授

シドニー・B・スパーリー博士



これらの訳はあまりにも文学であります。

実際に多数のギリシャ語新約聖書を学んでいる学生がいまだにこれらの書を虎の巻として使っているのであります。そればかりでなくこれらの訳の多くの部分が公認された改定訳よりも古く、英訳者たちによって主張されているギリシャ語訳の決められた様式が歴々不合理であり、英語が慣用的でないのであります。これらの学者的な訳書が一般に受け入れられなかったのも、当然であります。けれどもこれらの新しい訳に長所がないというわけではありません。多くの長所があります。これらは原書の訳に於てより多くの正確さを保って居りますが、それだけでは大衆を把握することは出来ず特に認識の深い人々を引きつけることは困難なのであります。

今、ここに少し、新約の欽定訳者たちによって使用されたギリシャ語テキスト、公認本文、を参照して見ましよう。それは新約のギリシャ語テキストとして手に入る最古の最上のものであるとは主張されて居りません。一八八一年に英訳者たちが新約聖書を訳した時は、当時の学者仲間でも最新最上と思われているウエストコット及びホート博士により成る新しいギリシャ語テキストに基いて、な

れたのであります。この博士たちのテキストが、公認本文とほぼ同様のビザンチンテキストを支持する改訳会の会員であり、有能なテキスト批評者であるスクリヴェナ博士によって終始、攻撃されていたことは一般に世に知られていないのであります。私はこの有能なスクリヴェナ博士がいつも改訳者の三分の二を以て落選していたことは不幸なことであったと思います。ウエストコットとホートが特にヴァチカン及びシナイ写本（より原文に近い）によったことは今日、学者に知られてるところであります。

私の考えでは、今日、使用されているテキストの内福音書の原本に最も近いのはウエストコット、ホートテキスト、ネストルテキスト、ソデン公テキスト、その他だと思えます。スクリヴェナの反ばくに関心を持つ末日聖徒は欽定訳の他の点にふれないで、J・ルーベン・クラーク・ジュニヤによって書かれた激励される書、何故、欽定訳を、読むべきであります。それはよく、そしやくすべき書であり、読者は経験を通してその価値を知っておりましよう。それから次にジョン・W・バーゴンの改定訳を読んでその英語訳に対する学者的、自信ある説明に注目すべきであります。

ましよう。

一九五二年にアメリカの現代語訳が登場し本年（一九六一年）、英国に於ける最上の学者たちによって改訳された新約聖書の最新版が広く世の注目をひいたのであります。これも又欽定訳三百五十年祭を飾るものとなったのであります。アメリカの新しい訳は多くの長所を示しているにもかかわらず、欽定訳にとって代る程の関心を人々の間に起さなかったのであります。そして私の考えでは、今日私たちの前にもたらされた新約聖書の改訳も同様に欽定訳にとって代るようなことは恐らくあり得ないと思うのであります。旧約聖書と経外書は今後出されるでしょう。この訳では単に正確さを期したばかりでなく、その語彙、慣用語、韻律などで最上の標準英語を用いたのであります。適正な英語を確保する為に、その翻訳の検閲にあたっては特別な文芸上のパネル式討議が行われたのであります。この最新の英訳は、新英訳聖書と呼ばれ、ケンブリッジとオックスフォード大学編集部の指揮下に広く出版されているのであります。

英訳者たちの業績を見ますのに私は卒直にその優秀な働らきに強く印象づけられるので

ありますが、教員として私は、それが多くの点に於て明らかに靈感を欠いていることを指摘しないわけには行かないのであります。この欠かんは最近訳される多くのものに見られ、最新英訳聖書に限定されてはおりません。

面白いことには、英訳者たちは、その仕事を始めるに当って新しいギリシャ語テキストを決めようとしなかったことでもあります。彼らは現存する如何なるテキストをも權威あるものとして受け入れず、テキストの問題は着手してからとなったのですが結局折衷派となつたのであります。

私はここに何故、新約聖書によつて代表される、新英訳聖書が公認された欽定訳の永久的な評価に打ち克ち得ないかを示したいと思ひます。先づ最初に新訳の主の祈りに就て検討して見ましよう。

"Our Father in heaven
Thy name be hallowed;
Thy kingdom come,
Thy will be done,
On earth as in heaven.
Give us today our daily bread.
Forgive us the wrong we have done,

As we have forgiven those who have
wronged us.
And do not bring us to the test,
But save us from the evil one."

美しい欽定訳から見て何と低下した事でしょう。平凡で味がなく気魂も力もありません。それに訳者の考えによつて、ギリシャ語テキストにある美しい頌榮、主權と威勢と榮光とは永遠にこれを汝に歸し奉る。アーメン。が取除かれて脚注に示されているだけであります。末日聖徒にはこのようなことはありません。何となれば、予言者ジョセフ・スミスはモルモン経（ニーフアイ第三書十三章十三節）及び靈感訳聖書、（マタイ伝六章十五節）で頌榮は、原本テキストの一部であることを明確にして居ります。何故、訳者たちはテムプテーション（試み）と訳すことを恐れて不十分なテスト（考査）という語に置き代えたのでしょうか？ ギリシャ語でテスト又はトライアル（試練）という意味がありますが主はこの文の中で明らかに、惡よりの誘惑、試みを意味しているのであります。そして試みもギリシャ語の一つの意味であります。この主の祈りの誤り一つを取つて見てもこの新英

訳は決して欽定訳ほど価値のあるものではありません。このような訳をして、何処に討論がなされたのでありましようか？

何故訳者たちは四福音書でキリストという言葉を使うことを恐れたのでしょうか？ 欽定訳、改定訳及び改定標準訳には、主に対してキリストの称号が四十八回も使つてありますが新しい英訳聖書では只、ヨハネ伝三十三章三十一節に見られるだけであります。救主という語が、より一般的な称号として四十五回も置代えられています。ギリシャ語で、はつきりと。クリストス。と記されてあるのにどうしてペテロが、あなたは救主、活ける神の子です。と言いましたでしょうか？

又、カーター・スウェーイムが指摘してゐますように何故、聖徒という語が書簡集から殆ど姿を消しているのでしょうか？ ギリシャ語で六十回使われている内四十二回が、神の人々。という語に置代えられ残りの十八回が他の語が使われています。訳者たちは、キリスト。及び、聖徒。という言葉を好まないのでしょうか？

如何に多くの聖典の読者たちが、ヨハネ伝十四章の主の言葉によつて胸を跳らせたことでありましようか。けれども欽定訳の単純な

好ましい訳。なんぢら心を騒がすな。は今や、あなたの騒がしい心を鎮めなさい。によって置代えられました。ギリシャ語原文の正しい訳し方であるかも知れませんが決して欽定訳に取って代えることはないのであります。

ペテロ後書の一章十九節でペテロが言っている。かくて我らに有てる預言の言は堅うせられたり。は、これらはみな予言者たちの伝言を我等の為に確かにせり。によって置代えられました。が、教義と聖約一三章五節を讀む末日聖徒にとつてそれは意義を失つてゐるのであります。靈感された訳者のみが両訳の相違を評価することが出来るのであります。

私たちは新しい英訳聖書の欠点をもっと指摘することが出来ます。訳者の技巧は最も困難なものであります。私は新しい訳の長所を無視するものではありませんが、私の考えではそれは末日聖徒たちを満足させるほどのものではありません。それは聖文の弱点又は難所に通じている学生には有用であり得るでしょう。

他面私たちは欽定訳の欠点に無感覚であつていいでしょうか？ 予言者ジョセフ・スミスは昔のドイツの訳者が英語の訳者たちよりも忠実に訳していると褒めて居ります。にも

かかわらず彼はその説教に於て時々訂正しながらも欽定訳を用いていたのであります。私たちが始終直面する困難の一つは割合に多くの言葉が旧式になつて或は古典的になつてすでに欽定訳者たちが望んでいるような意味を伝えず、別な意味になつてしまつてゐることとであります。この問題に関心を持つすべての人は、ロナルド・ブリッジス及びルーサー・A・ウエイゲルによつて書かれた聖書用語を入手して四二二頁におさめられた八二七の語句を注意深く考察すべきでしょう。

困難な一例として、ヨエル書二章二十四節に「打傷には穀物みち^カ癩(フアツ)にはあたらしき酒と油溢れん」普通の読者はこの「フアツ」を「ヴァツ」に置代えなければさっぱりわけがわからないのであります。この他パウロの書簡集などにも若干の困難な点が見られます。

この点に於て近代の訳は公認訳よりもよくなつており、公認訳の或る誤訳は是正されねばなりません。これは新約よりも旧約に就てより多く言われることであります。

改正すべきもう一つの欠点は、その全体を通じての単調な散文体であります。これは今日容易に理解出来る様式に書き代えられねば

なりません。

けれども如何なる欠点があつても私たちは壮嚴な美しい欽定訳の韻律に信頼します。そしてその内に含まれている古語や廢語の困難さを克服する為にはもっと英語を勉強すべきで、特に公認訳使用に附随したもの、一連の末日聖徒のよい参考書などは非常に役に立つのであります。

(七三二頁より続く)

橋之口 洋一 東京中央

木塚 弘彦 東京中央

若林 一彦 東京中央

ナカムラ ヨシヒコ 東京中央

ヨシカワ トシヲ

(他に韓国で十四名)

教 師

アラ ヨシカズ 福岡

フジタ ツグノ 福岡

シゲオカ マサノブ 東京中央

青木 喜久雄 東京中央

イデ ハルヒサ 東京中央

モリヤシ ヨシオ 東京中央

タカハシ ミノル 東京中央

(他に韓国で六名)

祭 司

(他に韓国で六名)

支部だより

広島支部

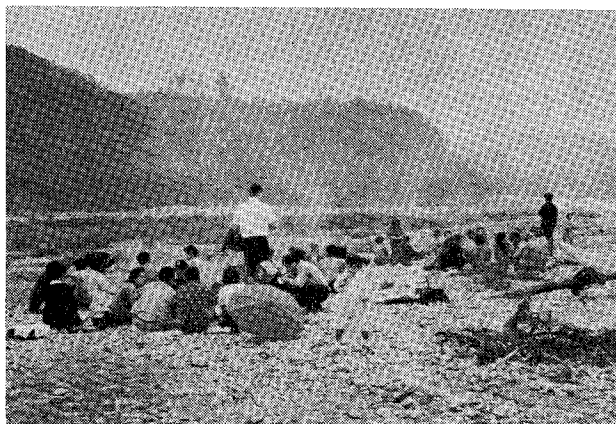
文化の日にピクニック

十一月三日文化の日には、広島支部MIAの主催により、紅葉間近な郊外の八木の梅林にピクニックにゆきました。朝から今にもくずれそうなお天気でしたが、皆の元気一杯の姿に雨もどこかに、ふきとんでしまいました。川原に仕立てたスキヤキ鍋を会員、お友だちと一つになってつつきながらもよのかかった山々を眺めますと秋だなあという感じがあふれていました。このピクニックを通して皆が一つの大きな家族の一員として交わり、話し合い楽しい一日をすごせましたことを心より感謝しまして家路につきました。

金沢支部

金沢支部の宣教師は次の通りです。

グレア ステークヴィス長老
デニス デミックス長老



ステイヴ フランカム長老
ワラス 原口長老
非専任宣教師
野田 淳子姉妹
佐藤 慰子姉妹
ハローウィンパーティー



十月二五日MIAではデミックス長老の英語クラスを終えハローウィンパーティーが北川兄弟の司会により蓋があげられました。開会行事の後直ちに各自が化粧して集合しました。宣教師たちのゆかた姿インデアンも遠い国からの登場、浅井姉妹の御子様の裕子ちゃん

支部だより

は子守娘に、晴康君は女の子に変装してくれたり、それぞれに趣があり楽しい出会でした。原口長老はハワイのハロウィンパーティーの思い出を話され、安田兄弟指導により楽しいゲームと「ライバルツ」を踊りました。次に全員によって化装投票が行われ最高点獲得者は写真で分かるように飴のレイをかけている高木兄弟でした。又化装を生かした三組の寸劇があり「ルツとナオミ」は静かな琴の曲をバックに紫と橙色の布をまとった佐藤、野田淳子姉妹が演じ、「フィリップとリガールド」は勇しい扮装の高崎、高木、北川兄弟「アンクルトムの小屋」は、黒人であるために白人によって自由に売買された時代の夫婦の悲しい別れを川田兄弟姉妹が演じました。時間の要する劇とは違い寸劇のおもしろさを少しでも知ることができたでしょう。

東、高田姉妹求導者による「山のロザリア」の合唱もあり、まるで玉手箱のように内容ゆたかなプログラムで楽しい一時を過ごすことができました。完全なレクリエーションとは、このようなものであるということを出席者全員が身をもって知らされ、指導者たちの努力に心から感謝しております。



名古屋支部

バプテスマは次の通り（十一月三日）
大塚勝、竹中正征、高橋克幸の三名。
先月（十一月の）聖徒の道の中に当支部のバプテスマを受けた人の表正弘子は森山弘子の誤りです。

神権の昇進は次の通り。

執事 安藤修、増淵章の二名（十月二十九日）

教師 青山宗平の一名（十一月五日）

名古屋支部に二人の姉妹の宣教師の着任（十月十六日）

ペイン姉妹

横浜支部より

ウィルバー姉妹 東京南支部より

名古屋支部支部長会の変更（十月八日）

支部長 柳田藤吉支部長

第一副支部長 古芝健三兄弟

第二副支部長 山田勝康兄弟

書記は十一月十八日の地方部大会で決定します。

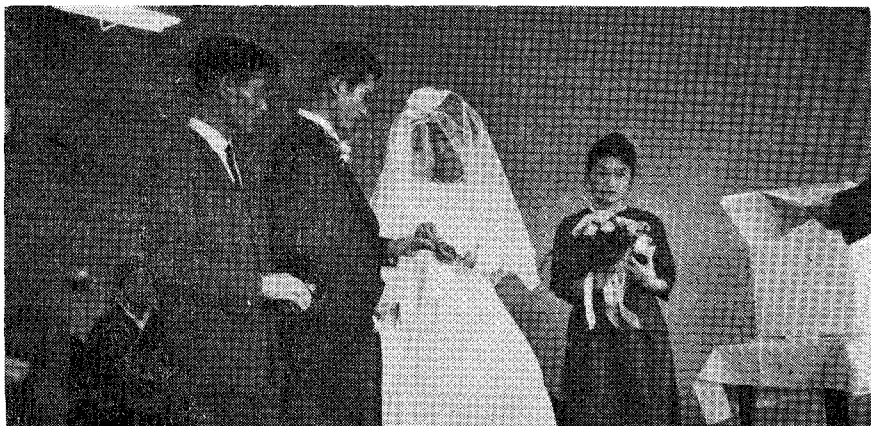
Y M M I A の会長の変更（十月二十二日）

解任 古芝健三兄弟

新任 柳田征史兄弟

モルモン家庭誕生

私たちが心から祝福する土田勝兄弟と若松淳子姉妹の結婚式は十月二十一日の午後より支部ホールでとり行れた。当日は、小雨模様で天気も遠慮する程の全く素晴らしいもので華やかな内にも、神様の祝福が豊かにある厳やかな結婚式でした。式は会員、友だち、親戚の方々の見守るうちにウエディングマーチに合せて、ベスト・ドレッサーであるウエディングドレスを着た姉妹の入場が始まり、支部長の話と、誓約の言葉、結婚指輪の取交しと進み、全く、筆に表現できないのが残念ですが、正に結婚式、御兩人より、私たちの方が、緊張しそうです。式の話、御兩人の前途を祝福する祝福会は文字通り長老の高木富五郎兄弟の司会でオイシソウナ（食べないから知りません）ウエディング・ケーキへのナイフ入れに始まり、大先輩？の日坂姉妹のユーモアの中にもピリッとくるお話、兄弟姉妹や親戚の方々の励ましの言葉、コーラス等々、きつと御兩人の一生の思い出となるでしょう。土田新夫妻は、同じ職場であり、兄弟は一年半程前に姉妹に紹介されて、教会員になりましたが現在、兄弟は日曜学校の第二副会



長として、又姉妹は子供日曜学校の会長さんとして、神様の教会で、奉仕しております。私たちは彼等が、素晴らしいモルモンの家庭をさずいてゆく上に、神様の豊かな、お導きと、祝福がありますように、御祈りいたします。おめでとう、兄弟姉妹!!（山田兄弟）

室蘭支部

各支部の兄弟姉妹、冬も近ずきつつある今日いかがお暮しですか。私たちの支部は会員八十名位ですが十一月五日の安息日は出席者三十二名という普通の集会では最高の出席となりました。日曜学校指導者も大いに気を良くして今年中に出席率五割までとするべく頑張るつもりです。十一月三日はピクニックでしたがあいにくの悪天候で教会内でゲームをして遊びました。大いに童心に帰って兄弟姉妹、求道者と共に心から楽しめました。真に私たちは信仰の名のもとに自分の「カラ」に閉じこめることなく童心に帰って親睦を深めなければならない。

バプテスマ

川上美恵子（十月八日）

乾 茂（十月二十二日）

丸岡 晴樹（十一月五日）
中島 啓二（十一月五日）

各支部の上に幸あれと心からお祈いたします

岡町支部

十月の受漫者

藤田玲子、定行史子、山本恵美子、古矢雅枝

奥田幸子、関林重子。

当支部の補助組織の役員は次の通りです。

日曜学校会長

講崎元清

日曜学校第一副会長

杉村裕一

日曜学校第二副会長

阿部初夫

書記

定行史子

MIA

Y M M I A 会長

坂本 泰造

Y W M I A 会長

北野千穂子

書記

小川美貴子

扶助協会会長

秋元富佐

第一副会長

田中科代

第二副会長

原 光子

当支部の日曜学校の会長であった坂本吉章兄弟は十月七日三の宮支部において三の宮支部の村上玲姉妹と結婚式をあげられました。十四日夜 M I A 主催の食事が開かれ予想を上

まわり七十名の人々が参加されました。

札幌支部

今月は特別なことはありませんでしたのでバプテスマと神権についてお知らせいたします。

バプテスマ

伊藤昌子、林圭子、西山暁子、広瀬順一、中

元俊一、片岡忠雄。

神権

執事 藤井重男

三の宮支部

六甲山の上からながめた景色が『百万ドルの夜景』ともいわれ、又東洋一の国際港都で名高い神戸市。秋も深まりいよいよ木々の紅葉が目立つ六甲山、そのすぐふもとに、周囲を黄や緑の木々で囲まれた広い庭を備え、見る人、来る人が『スバラシイ』と感嘆する所、それがわれわれの心から愛する三の宮支部です。緑のじゅたんを敷いたような庭には夏はピロ、イチヂク、秋は柿、冬はミカンと種々の果物の木と並び、われわれにとっては



この上もないスバラシイ、美しい所です。それに増して感ずることは、そこにいる人々が

より

モルモンであるということです。まだ若い若い中にも進歩を見つけ出し、立ち場を変えて立ち止まって研究してみなければ解らぬようなことはせず、自分の現在の頭の中にある

支部

もの、つまり、歩きなが考えられるようなことを考えて、いつも協力をモットーとするのがわれわれの支部であり、われわれの誇りでもあります。いつも、唇にはほほえみをたたえ

接する人々に暖かさを示す。それがわれわれの念頭です。わが支部の一つの特長は、西中央地方部きつての平均年令の若いことです。

つい最近までは平均十七・八才でしたが、宣教師の熱心な伝道により、今では年配者もふ

えどうにか二十才くらいまでになりました。それでもまだ若すぎる所がありますが、この若いエネルギーを求道につけるよう努力しております。

支部の役員紹介

支部の役員紹介

支部長会

支部長 山邑陽一兄弟

第二副支部長 楠見卓可兄弟

書記 神尾昇兄弟

日曜学校

会長 神尾昇兄弟

第一副会長 山川悦申兄弟

第二副会長 山田勝弘兄弟

書記 池田明子姉妹

子供の日曜学校

会長 川原林和子姉妹

第一副会長 村野康子姉妹

第二副会長 宮本久子姉妹

書記 上田公子姉妹

MIA

YMMIA 会長 楠見卓可兄弟

第一副会長 古西新一郎兄弟

第二副会長 伊藤晴国兄弟

YW MIA 会長 横山英子姉妹

第一副会長 村野和子姉妹

第二副会長 本田政子姉妹

書記 村野康子姉妹

扶助協会

会長 川島美智子姉妹

第一副会長 三好節子さん

系図委員会

会長 前芝康夫兄弟

第一副会長 楠見卓可兄弟

第二副会長 西原英行兄弟

書記 河合貴美子姉妹

支部宣教師

清水地方部長

ネルソン長老

ヒーテン長老

トロローフ長老

ハムソン長老

ホワイト長老

スミス長老

グリッド姉妹

ビンガム姉妹 以上九名です。

この内、スミス長老は本日(十一月五日)をもって東京西支部へ転動になりました。スミス長老は来日以来一年四カ月の間、三の宮支部において熱心に伝道して下さいましたので

多くの会員が誕生いたしました。支部の建物の一都であったようなスミス長老の転動は会員にとって、いささかショックでありましたが、西支部は大変幸福であると思えます。今後とも、スミス長老の上に、主の大きな祝福

がありますよう、三の宮支部の会員一同心から祈りしております。また九月より永木さん御家族三名のバプテスマを始め、河北姉妹古田姉妹、森谷兄弟、乾姉妹、大代姉妹、奥田姉妹、前田兄弟、前田姉妹がバプテスマを

受けることができました。神権昇進者は中川兄弟が新たにアロン神権の執事の職に按手聖任をされました。また十月七日には、三の宮支部におきまして、岡野支部の坂本兄弟と三

の宮支部の村上姉妹の結婚儀式が第一副地方部長、鈴木兄弟によって行なわれました。若い二人の上に主の祝福があつて、新しいモルモン家庭が立派に成長しますように、心から祈っております。十月二十五日には、ハロウィンパーティが催され丁ヶ坂姉妹の怪談の後一人ずつ真暗な、そしてオバケの沢山の支部の庭へ出て行きました。しばらくすると悲鳴が起り始め逃げ帰つて来る者もありましたしかし一廻りした後は、リング、クッキーなどの菓子を渡され、ゲーム、手品などで楽しい時間を過したたく間に、八時三十分の閉会になりました。

東京南支部

十月にバプテスマ及び神権を受けられた方は次のとおりです。

バプテスマ 吉野成夫、浅野時夫、チャー

ルズ田畑、飯泉きよ子

神権 荒木繁(教師) 中村善彦(執事)

吉川利夫(執事)

東京南支部の役員は次のとおりです。

支部長会 中東幹夫、前沢敬悦、佐藤汎、

中村利雄

日曜学校 佐藤公彦、荒木繁、小高源太郎

子供日曜学校 小笠原かつ子

MIA 川島實、坂本欽史、中村善彦

扶助協会 長谷川ゆき子、津端道子、中川

紀世子、善方美智子

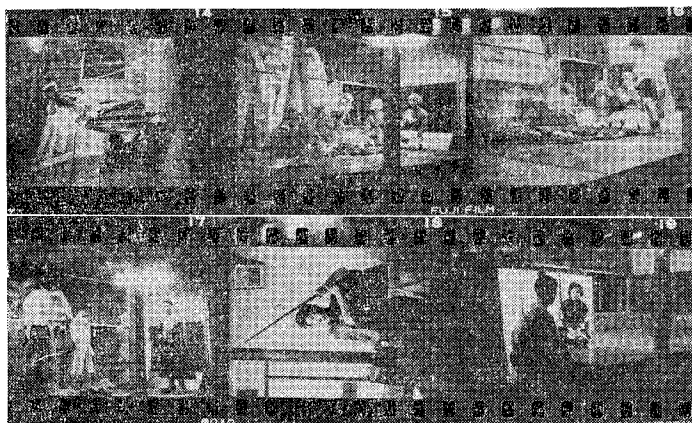
系図委員会 中村利雄

図書委員会 小高源太郎、吉川利夫

ハロウィンパーティー開く

十一月二日の夜、MIAでは各支部より一週間おくれでハロウィン・パーティーが中東兄弟管理のもとに盛大に開催された。

初めに坂本兄弟創作の世相を風刺した新桃太郎が演ぜられた。次に小高兄弟その他により現代的な白雪姫が派手に行なわれ、場内笑いの渦に巻かれた。そして最後に中東兄弟創作上演による地蔵堂が行われた。初めのうちは皆一生懸命舞台に見いていたが、後半中東兄弟のお化けの場面になると女子のほとんどが中東兄弟の名演技のためキャーキャーいながらホールの外へにげ出すさわざだった



なお当日の出席者はクリスマス以上で八十六名であった。

東京西支部

我々が原宿に移転してから数カ月が過ぎ、会員も二百名を越す大家族となった。しかし暖房設備のない西支部では、四辻の角を最後の南風が投げキッスをして、吹きさすると、急にハワイ生れの宣教師が貧乏ゆすりをはじめた。我々は、冬將軍が近くまで進軍して来たのを知る。北風が枯葉の挑戦状を、運んでくると、支部長は、空の雁を見ながら、越冬準備予算委員会を召集した。

委員会報告、十一月二十二日新宿会館でダンスパーティを開催する。会費二百円。

今月(十一月九日現在)バプテスマを受けられた兄弟姉妹を紹介します。

川野正彦、田村淑恵、柳田トウ子

那 覇 支 部

那覇支部長任命を祝す

今回那覇支部に今年五月に当眞兄弟が任命せられしことは沖繩人として初代のことでありその感謝感激は大なるものがあります。

以前より現在の会員数は驚異的に増加し今

後さらに発展の途上にあります。

私たち幹部の責任は重大でありさらに一層の努力奮闘して目的に添いたいと存じます。

私は以前無信仰でその当時日々の生活は放心状態で荒れすさみ、苦しい日々を過していました。心ある友人は当時隆盛を極めていた他の宗教に入会をすすめましたが、何一つ求める所のもがありませんでしたが、或る日モルモン教会を訪れ福音のありがたさに接し私の悲しみは喜びに変わり生活は陽気に一変しました以来今日まで三カ年間精進に精進を続けた貴い体験者であります。

私も幹部の一人として私の体験を基礎にして多くの人々に貴い福音を与え不離不滅の会員を得る確心であります。

神は私たちの望みをお聞きくださって、援助の恵みを賜ふことと信じています。

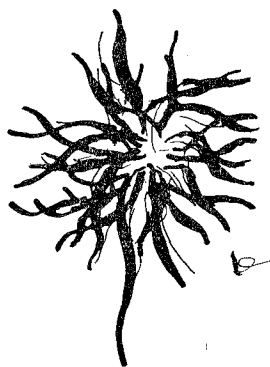
一九六一年十月五日

新垣朝儀

第一副支部長

支部だよりも今月で二回目を数え、だいぶ活発に報告されてくるようになりましたが、全国二十七支部の現状が一目で判る所まで内容を充実させたいと願っています。それには各支部で投稿される方々の協力をあおがねばならない訳です。どうか各支部の協力をお願いします。

にふんはん の はなし より



野田 淳子 (金沢支部)

ここに話す機会に恵まれ感謝しております。神様はいつも私たちが悪魔の誘惑に負けない様にすばらしい教えをくださいました。この神様の教えを思う時に感謝の気持ちでいっぱいになります。この故に汝の心をはり上げて喜べ。汝の腰を引きからげ、わが物の具をことごとく身に甲うべし、汝悪しき日に遭いて立ちむかい、すべてのこと成就し立ち得んためなり。(教、聖、二十七・十五)。悪しき日というのは末日のことですが、末日においてサタンは神様の王国建設の近づいたのを知りその計画をこわすために最後の力を振り絞って私たちを誘惑しますが神様はそれにうちかつ

ことができる様にわが物の具をすべて身にまといなさいと私たちに教えてくださいました。物の具とは何でしょうか。つづけて教義と聖約を読んでみましょう。
「されば腰に真理の帯をしめ、胸に正義の胸当てをつけ、われわが天使を遣わして汝に託せ平和の福音もて足ごしらえをなして立ち、左手に悪しき者の火矢をことごとく消すべき信仰の楯を執り、頭に救いの兜を被り、右手にわが汝に注ぐ「みたまの剣を執り、口に啓示の言葉を保ちおよそわれに願うすべてのものにつきては賜うところに甘んじ、わが来るまで忠信なれ。されば汝は引き上げられて、

わが在るところに汝もまた在らん。アーメン」と。……ギリシャの神話の中にアキレスと言う方についての話があります。

アキレスの母は、あらゆる肉体上の危害より守り不死身の体になりたいと望んでおりました。お母さんはある日アキレスを川に全身を浸しました。それによってアキレスは不死身の体となりました。ですからどんな戦いであっても死ぬことがありませんでした、しかし彼は一つの弱点を持っていました、それはお母さんが彼を水に浸す時に足首をもっていたその部分だけ水に浸さなかったので、不死身の体になっておりませんでした。最後に大きな戦いのあった時一本の矢が足首にあたって死んでしまいました。神様は私たちに真理、正義、信仰等を悪魔の誘惑にうちかつたために身につける様に教えてくださいました。私たちがこれらのうち一つを身にまとうことを忘れていたならばアキレスが一つの小さな弱点によって死んだように、私たちも悪魔の誘惑に負けて神の御前よりたちきられ永遠の死を味あわなくてはなりません。このようなかなしい状態にならないように、すべての神様の教えを心にとめて日々生活したいとのぞんでおります。この話をイエス・キリスト様の御名を通していたしましたアーメン。

あかし

わたくしのあかし

その I

高 崎 興 一

(金沢支部)

私はこの末日聖徒イエス・キリスト教会がこの世に於ける唯一の神様の真の教会であることとイエス・キリストは全人類の救い主であることを心から証します。私はいつも神様の御導きとめぐみによって幸福な日々をおくることができ又すべての集会に出席することが出来いつも兄弟姉妹の力強い証を聞きその上助言までいただく



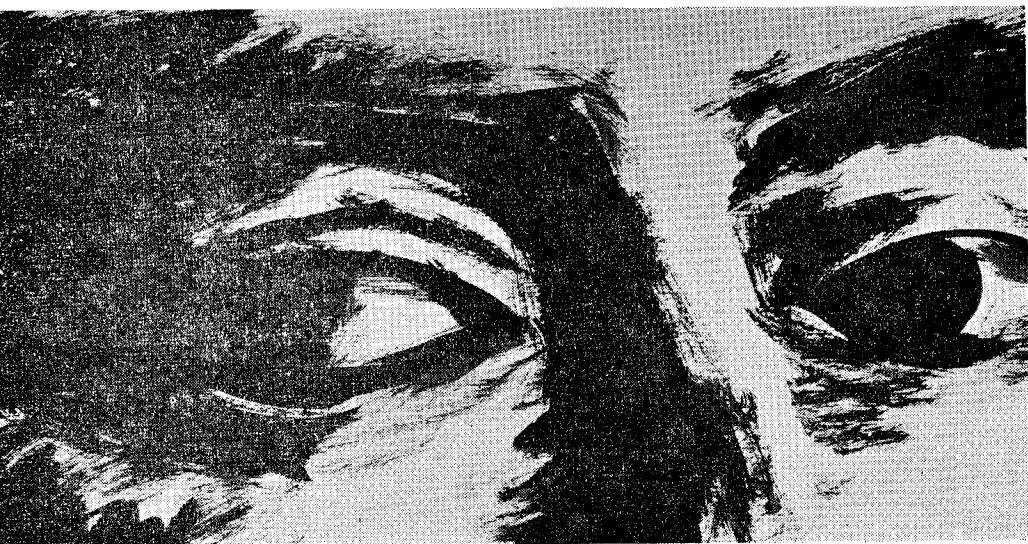
ことができますことを心から感謝します。

私は最近このようなことをよく聞きます。

「あなたのような若い年頃は一番楽しいし、又自分のしたいことを何でも出来るから愉快だ」。その人たちの喜びとは安息日でも一日中娛樂にふけったり又釣をしたりすることであり、きよい安息日を礼拝の日とはせず、唯六日間働いたのだからたまの休日若きにまかせて飛びまわろうとしています。しかしそれが本当の幸福でしょいか真の幸福とは福音を信じて、日々の生活に取り入れることによって知ることができます。私もこの教会を知る前までは、若さにまかせて自分の好きなことをしようと思っていました。しかしこの教会の会員になって一年余りたった今日の自分の生活をふりかえてみると、私は非常に幸福であると云わずにはおられません。これからずっと福音にそった生活をして行きたいと思ひます。「主は実に生きたもう」という証をいつまでも私の心から消えないように努力したいと思ひます。ロマ書一章一六節

「われは福音をはじとせずこの福音はユダヤ人を始めギリシャ人にも凡て信する者に救を得さす神の力なればなり」。

私はこの福音こそ救いを得さす神の力と確信しています。イエス・キリストを信する信仰を持つようになつてから幸せな日々を送れますことを心から感謝しつつすべてを主イエス・キリストの御名によつて申し上げます。アーメン（十九才）



そのⅡ

体験と証詞

大田悦子

(旭川支邸)

あなたが教会に入った動機は足が悪いからですか？とよく聞かれますが、私はそんな弱虫ではありません。でも死にたいと考えたことがありました。二カ月の間登別温泉に療養に行っていた時一人でいると淋しくて地獄谷に行き、お湯のにえたぎるのを見ていると悲しくなり、今ここで身を投げれば二度と苦しまなくてもいいのではないかと思います。死ぬ勇氣と、もしも不具者となってもそれを克服していく勇氣とを考えました。クリスチャンは自殺が罪惡であることは知っていました。私は小さい時からキリスト教に興味を持っていて大分大きくなるまでイエス・キリストのことを考えて悲しんでいたものです。それは小学校の三年のときキリストの映画を見たからです。今でも目をつぶれば思い出されます。私はその頃から神の存在を信じています。富良野には、国の子療という孤児院があり、そのクリスマスパーティーに招待された時、外人の牧師さんがお見えになっていました。とても柔和で威厳があり、そしてやさしい愛を持っていました。小さな子供一人一人に愛情を示しているその様子を見て尊敬できる方だと思い、私も牧師さんの何分の一で

もいいからあのような精神の持ち主になるよう心がけていました。教会に通えたらどんなに素晴らしいことだろうと思いましたが、両親が許してくれませんでしたので両親から独立できるまで待つことにしていました。私はクリスチャンになることが最大の希望としていました。もう少しという所で足を悪くしてしまったのです。大勢の人間が団結すればすごい力になりますが、人間が一人ぼっちそして孤独になっている時、これが自分であろうかと驚く程弱いものです。こんな状態の時に信仰があれば悪の誘惑に負けてしまうと思います。ですから私は信仰を持つことはとても大切だとおもいます。外人宣教師の方たちは、小さい時からクリスチャンの厳格な空気の中で育ちモルモンとしての人格が備わっています。でも私には土台ができてない所に建築しようとしても無理があると思いますが、自分の努力と教会の聖い空気によってモルモンとしてはずかしくない人になろうと心がけています。十月一日大望のバプテスマを受けてからの私はとても幸福です。この幸せを知らない人に教えてあげたいと思いますが、病院生活の私にはあまり機会がありません。非常に残念です。そして教会に奉仕することの出来ない自分がとても悲しいのです。

バプテスマを受けてからの私は本当に素晴らしい勇氣をさずかりました。誰れの前でもモルモン教会が真の神の教会であることを証します。イエス・キリストの御名により書きました。アーメン

(二十一才)



そのⅢ

小さな証詞

鈴木米子

(東京南支部)

教会を知って間もない五月二十一日始めて大会に出席しました。

その大会でLDS合唱団のコーラスを聞いていた時、何とも云えない感激に胸を打たれました。その場所は、この世の中ではないように、そしてこの世界にもこんなに平和な所があったのだと心に強く感じ忘れることのできない日でした。その歌声は天国で天使たちが歌っているかのようにでした。心の平安を得ることのできた私はあまりの幸せに涙の出るほどでした。

今の私は本当に心の奥深くから、幸せです、と口に出すことができます。どんなに苦しいことがあっても、この福音を思い起すことによって耐え得る力がわいてくるのです。

日記帳にはいつも福音を聞く機会があたえられたことに感謝の気持ちを書いてない日はありません、私がこの素晴らしい福音にどんなに喜びを感じ、また感謝しているかは神様と私しか分らないでしょう。

私たちがこんなに喜び、幸せを得ることができたのはすべて神様の寛大な愛の導きと宣教師一人一人の大きな犠牲と努力と愛の導きの賜だと心から感謝しています。

本当に私は幸せです。いつまでもいつまでもこの幸せを離すことなく努力して行きたいと思います。

神様がジョセフ・スミスに啓示してくださったこと、そして私にこの小さな証詞をあたえてくださったことを心から感謝しています。

この福音が一日も早く一人でも多くの人に聞く機会があたえられますように祈りつつ、すべてを御子、主、イエス・キリスト様の御名によって証詞いたしました。アーメン。

そのⅣ

私の証詞

金 徳 仙

(同僚野支那)

毎日生活していくとき、人々にはそれぞれの悲しみや困難がありましよう。

しかし、そうした困難や悲しみの中で、そうしたことを今日は証したく思います。

心のすわりができなければ、その人のあり方がさだまらないのは当然であることを知ったこのごろですが、長い間、私を苦しめていたいろいろなものそうした中でも、特に不幸だったこれまでのあり方の原因の中で、女としての立場に、根強くおわされるゆがみが、貧しさと共に大きくあることがよく心にのすわりを安定させぬ原因であること、そして、苦しかったこれまでのそうしたことをみつめられるこのごろの日々に、現わし得られぬ感激を憶えるこの頃であります。

なぜこんなことを私はみなさんに云わねばならないか？ 今、私はすくなくとも、以前に比べてたしかに幸せであり、幸せになりたいたと、ハッキリ願うことがこの私にもハッキリと云えるからなのです。私は今幸せであります。みなさんの前で、心からこの幸せで

す、と云う言葉を述べられるのは、幸いなことだと感謝せずにはおれません。

あらわしがたい悲しみを心に深く秘めながらも、今私はみなさんの前で、自分のよろこびを申し上げられるこうした自分の心が幸せなのであります。人は生まれた時にこの道を進みなさいと、神様はきつと定めていくださっていられるのに、従順に従がえなかったばかりに、苦勞がより多く増すのではないかとようやく近頃教えられるのですが、私がこのモルモン教会を、しかも、モルモンの会員としての大いなる恵みを与えられるそうしたすべてを強く強く今後主の証人としてなるためのあり方に、当然自己の心のすわりを問題にし、これまで以上に悩み、苦しむことは、本当に大切であり、私はそれだけ主の恵みの大いなることを、信じていますし、私には必要なこととして、今はすなおにすべてを善として、受け入れたいと願うのであります。

人生がわれわれにもたらすものは、すべて善であり、わたしは常にそれを甘受したいと思えます。あれこれと選りごのみするのは、私の役目ではなく、主の仰せの如く、苦を恐るな聖徒よ、汝が道ゆけよし旅はつらくとも恵来らむ。……私は自分が心から主にむかって、苦は恐れず、といえることは、すべて主ありてであると証いたします。主イエス様は常にはげましくてださり、私と共にあり、どこへでも見守っていただくこと、すなわちこの教会が真に神の御教えを正しく伝え、その教えが正しいことをみなさまの前に証することができます。

これらのすべて証を救い主イエス様の御名を通じていたしました。アーメン (二十九才)

はいす



日本の基礎民族は希伯来^{ヘブライ}選民の正裔なり (五)

渡部正雄

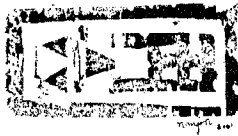
十三、拍手と低頭礼拝の事

日本人は神社に参拝する時必ず拍手する。これは昔から我が国に有する独特の風俗である。約束に違はぬといふしるしに雙方で手を拍つことがあり、また人を呼ぶときも手を拍つて定める慣例は、今日でも東京大阪を始め全国の市場で行はれておる。我国人はまた手を拍つて喜ぶ。

希伯来人にも古くからこの習慣がある。即ち雙方手を拍つて約束に違はぬしるしとする。箴言の六章に「我子よ 汝もし明友の為に保証を為し、他人の為に汝の手を拍たば」云々と。列王紀略下十一章に「王子を進ませて之に冠免をいたせ、律法をわたし之を王となして膏をそ^{あぶら}ぎければ、人々な手を拍ちて王の寿長かれと言へり」云々、希伯来人はまた、手を取り交はして契約を固むるしるしとした。エゼキエル書十七章に「彼は誓言を軽んじて契約を破る。彼は手を与えて却つてこれらの事をなしたれば逃る、ことを得ざる

べし」云々と、我國に於ても互に手を与へ、即ち手を取り交はして契約のしるしとする習慣がある。

身を屈め頭を下げて神を拝し、或は人に礼することは我國一般の風俗であることは今更、いうまでもない。さて上古希伯來人も身を屈め頭を下げて礼すること我國の風習と多く違はず、創世記四十三章二十八節に、ヤコブの子なる多くの兄弟ら、頭職に在りし弟のヨセフに遇ひ、身をかがめて礼をなせる条を記している「彼らこたへて我らの父は恙なくしてなほ、生きながらへ居るといい、身をかがめて礼をなす」云々と、また同書三十三章三節に「自ら彼らの前に進み、七たび身を地にかがめて遂に兄に近づきける」云々、同書三十四章八節に、「モーセ急ぐ地に身をかがめて拝し言ひけるは、エホバよ我もし汝の目の前に恵みを得るならば、願くは主よ我らの中にいまして行きたまえ」云々、神を拝する条を歴代志略下七章三節に記して「イスラエルの子孫は皆、火の降れるを見、また神の榮光その家にのぞめるを見て敷石の上にて地にひれ伏して拝し神をほめて」云々、詩篇第九十五篇に「いざわれら、拝みひれふし、われらをつくれる神エホバのみまえにひざまづくべし」と。ひざまづく



いい、またひれ伏して拝すというは、両手をつき坐に胸をつけて拝するをいう。我国の神道の作法に於ても、神職が神前に於て正式礼拝するには殆ど胸を床につける位にして拝するなり。

十四、祭典と御輿

我が日本人は祭典に熱狂し、また御輿みこしをかつぐ多くの人々も鉢巻たすきがけて腰をひきからげ（古来希伯来の風俗なり）、真剣に奉仕する。明治維新後に始めて開けた北海道の移住民も今は各地に祭典を行い、御輿をかつぐなどのことあり而して、これは彼地に於て発明されたかというに然らず祭典の盛んな本洲各地から移住した人々の風習と信念であるから、これを新開地に於ても奉行するのである。このように本洲にあつても御輿をかつぐなどの風習は、本洲に於て始めて計画し、或は発明せられたものでなくて、その住民の起つた、故国に於てきかんに行はれた習慣なるが故に新邦土にあつてもこれを行うというは正しい見解である。

地球上に希伯来人ほど祭典に熱狂する民族はない。彼らは又我国に於けると同様に御輿をかついで邑中をねり歩いた。歴代志略上十五章に「是に於て祭司らとレビ（神事を司る族）の人々イスラエル



の神エホバの契約の匱をかつぎのぼらんと（契約の匱というのは、日本の神輿に同じ）身潔め、レビの子孫たる人々即ちモーセがエホバの言に従いて命じたる如く、神の契約の匱をその貫ける杜によりて彼らの肩にかつげり。（日本の神輿その儘なるを見る）ダビデまたレビの長等に告げその兄弟らを選びて歌をうたう者となし瑟と琴とねうはちなどの楽器（日本にても古式琴を使用す）をもちて打はやして歡喜の声を挙げしめよといひ」云々、同章に又曰く、「ダビデは細布（絹布）の衣をまとえり、また契約の匱をかぐところのすべてのレビ族と歌をうたう者、およびかつぐ事を司どれるケナニヤ（日本の八瀬童子の如し）も然り、ダビデはまた白き布の祭服えはでを着け居たり、斯くてイスラエルの民みな声を挙げ角を吹きならし喇叭と鏡鉢と瑟と琴とをもて打ちはやして神の契約の匱（神輿）をかつぎのぼれり」云々、その熱狂の状況は丁度我が日本の祭典を見るようである。この時、ダビデは歡喜の余り、裸体踊せり（サムエル後、六十二）これは實際我國にても行はれた事である。祭典に神前の供物を氏子に分ち与ふる習慣に就き、歴代志略上十六章に記して「ダビデ酬恩祭を献ぐることを終りしかば、神の名を以て民を祝し、イス

ラエルの衆庶に男にも女にもパン一個肉一片、乾葡萄一塊を分ち与えたり」と。我國の祭典にも餅の小切或は紅白の菓子少量を氏子に分ち与うる風習あり。紅白は希伯來人も細布或は絲に染めて、多く祝い事に使用した。あ、誰かよく我國の祭典の様式は、この島國に於て始めて索出されたものなりと言ひ得ようか。

十五、神樂舞

我國には上代より歌謡舞蹈の人心を慰むるものあり、その中にて神樂最も古く、天祖あめの岩戸の内に入らせ給いしとき、細女の神事がこの神樂のはじまりなりと言われ居るも、天祖岩戸入りのとつさに樂器を創製し、或は歌謡舞曲もその時に創作するが如きことは事實あり得べからざることである。古へより伊勢神宮に伝はる神樂は古昔神遊びといい、有史以前の遺音として尊重せらる。樂器には和琴、笛、箏、篳篥、笏拍子の四種を用い、人事秘曲を舞い歌人など歌謡を奏す。神樂は上古の遺風として必ず夜に行はれ、普通点燈の頃に始まり、鶏鳴前後に終る。平安朝に於ける樂制変革の時、神祭に關する歌舞の制定まり、雨來連綿として、今日にその樂統を維持し來れるものにして而してこれは、一般に神樂というも、その中には

歌曲あり、舞曲あり又樂器の伴奏もありて、現代の西洋樂に對比するも遜色なきものである。

神武天皇の時代には、天皇が楯並てと謡いて士氣を鼓舞したまへるあり、神功皇后は琴を弾して神託を請いたまひたるは、その技の堂奥に練達し居られたるを証す。これ昔は名手の弾する琴に神靈降ると信仰せるが故なり。応神天皇もその道に通曉し、船材を以て琴を作りたまひ、而して笛は天の鳥笛の称ありて記紀に載すれば、占古其物の存せしこと明かなり。神樂の祕曲の貴きは謡曲其他の節を少しも混えず、上代そのまゝを嚴守するにありという。若し我が国上代の文化が他國に比して劣れるものならば、何を苦んで之を保存するに苦心する要あらんや、祕曲は奈良朝以来豊樂院の清暑堂に存して、戰國時代を無難に經過し、今は持明院及び綾小路の兩子爵家に伝はり、本邦最至最高の聖樂として宮中の賢所に於ても奏せらる神道家は神樂の古くより我國に伝はるものなるを知るも、それと共に發達せる文化の根源地は、何処なるやを知らざるもの、如し。日本固有の古樂は、他國より輸入され或は他國人より伝習せるものに非ず、我國の祖先は即ち之が創作者にして、而して上古是らの進

歩せる文化と共に東遷して、国を本州に創建せるものなりと考えられる。

希伯來史を研究するに、樂の起原は頗る古く、彼の民族が饑饉を脱れて一時移住せる埃及を出でたるは、紀元前約四百九十一年にして、今から約三千四百五十年前に既に神に奏する聖樂の存したるを観る。偉人モーゼ同胞男女を卒いて埃及を出で無難に、而も奇蹟的に紅海を渉るや、祭司アロンの姉なる巫女の予言者ミリアム驚喜して手に鼓々とり、神樂を奏せる条を、出埃及記十五章に伝えている。一時にアロンの姉なる予言者ミリアム鼓を手にとるに婦女等みな彼にしたがいて出で鼓をとり且踊る。ミリアム即ち彼らにこたえて言う。汝ら神エホバを歌い頌めよ」云々、降つてダビデ王の時代に入り我國普通の神樂に使用せらるゝ鉦かね及び琴なども加えられたるが如し、サムエル後書六章五節に「ダビデ及びイスラエルの全家、琴と瑟しつと鼓つづみと鈴とねうはちとをもちて力を極めて謡うたを歌いて神エホバの前におどれり」云々。身は王位にあるダビデが親祭の状、目前に躍如たるものあり、我國にあつても古えより天子親祭を遊ばされた。又我が神道の古式によるに、神祭などには伶人ありて樂を奏するに

著者 小谷部全一郎
アメリカハーバード大学卒業
民族学、神学の權威
昭和十六年他界

祭壇の東をその席とする。而して希伯來の風習も、之と同一なるは驚くの外なし、歴代志略下五章十一節に「斯て祭司らは聖所より出でたり、ここにありし祭司はみな身を潔め職務をなせり、又レビ人の奏樂者はみな細布の淨衣を纏いねうはつと瑟と琴とを操りて壇の東に立てり」云々。上古の希伯來に於て樂はたゞに神祭のときのみならず、一般の家庭にも行はれた事は經書に伝えて枚挙にいとまあらずその一例としてサムエル前書十八章の記事を挙げる「婦女らイスラエルの邑々まちよりいできたり、鼓と祝けいい歌と磬けいをもちて歌い舞いつ、サウル王を迎う」云々、而してキリスト時代に至り、下級社会にも行はれたと見えルカ伝十五章に「日く是れ吾が子死してまた生き、失いてまた得たればなりとて、彼らと共に樂み始む。その兄なるもの田にはたらきて在りしが歸りて家に近づき、樂と舞踊の音を聞く」云々。

このように世の泰平には戸々琴を弾じ鼓を打ち歌うたい宴を設けて樂みたる状況は我が幕府の末期に於ける江戸人の状態にそっくりである。

メルケゼデク神権

第一長老定員会の計画

第一長老定員会が組織されましてから早や一年になります。この間に皆様の御協力や御忠告に対しまして私共心から感謝しております。今後もしよろしく御鞭達のはどお願いいたします。

この一年間は定員会としての組織作りに専念いたしました、具体的な活動はほとんどできなかつたことは残念に思っております。し

かし、今度東京中央支部でグループリーダーとして山田義郎兄弟を又東京南支部で坂井圭兄弟（これは定員会第二副会長と兼任です）を聖任する事ができると思います。その他の支部でもできるだけ早くお願いしたいと思っています。これによって定員会と支部とのつながりが密接になり長老たちの交流を今まで以上に深めてゆきたいと念じています。今年もクリスマスが間もなくやって参りますこの機会に今一度我々は主の降誕の意義をわきまえ我々の歩むべき道を極めて行きたいものがあります。

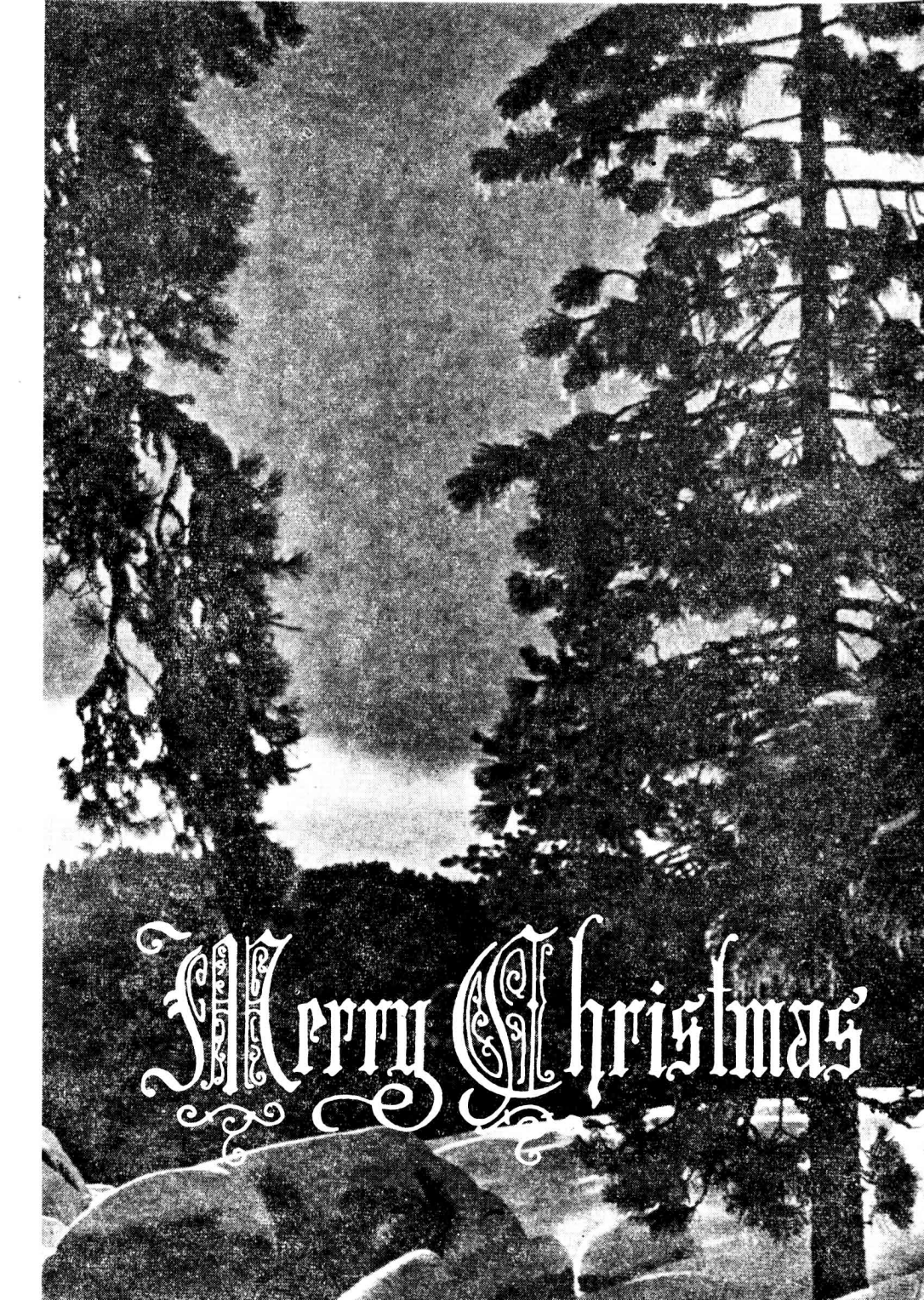
単なる一時的なムードで教会に来るのではなく常に強靱なる意志力を持って神の御業にたずさわって行きたいものであります。主の御恵みが豊に皆様の上に注がれます様に心から御祈りしております。

支部神権者（メルケゼデク）の活動

メルケゼデク神権定員会およびグループは伝道部直属の組織ですから支部長会はこの定員会およびグループを支配管理する権限を有しています。支部長会はすべてメルケゼデク神権者を個々の支部会員として支配するだけです。従って支部長会は神権保持者を個々の人として支部内の任務を行うために召すことができます。

また支部長会は忠実で資格のある祭司たちを長老に按手聖任する推薦をすることができその上提議された神権者の按手聖任に関連してすべての神権保持者についてその個人的資格について証明をすることができ、按手聖任を行うか行わないかの決定は伝道部長の権限に属します。

メルケゼデク神権を有している者は別の任務をもっているのではなく毎週行われる支部神権会に一人のこらず出席することになっています。

A black and white photograph of a snowy winter landscape. In the foreground, a path or road is partially covered in snow, leading towards the background. On either side of the path, there are large, dark evergreen trees, possibly spruce or fir, their branches heavily laden with snow. The background shows a dense forest of similar trees under a bright, overcast sky. The overall scene is peaceful and festive.

Merry Christmas

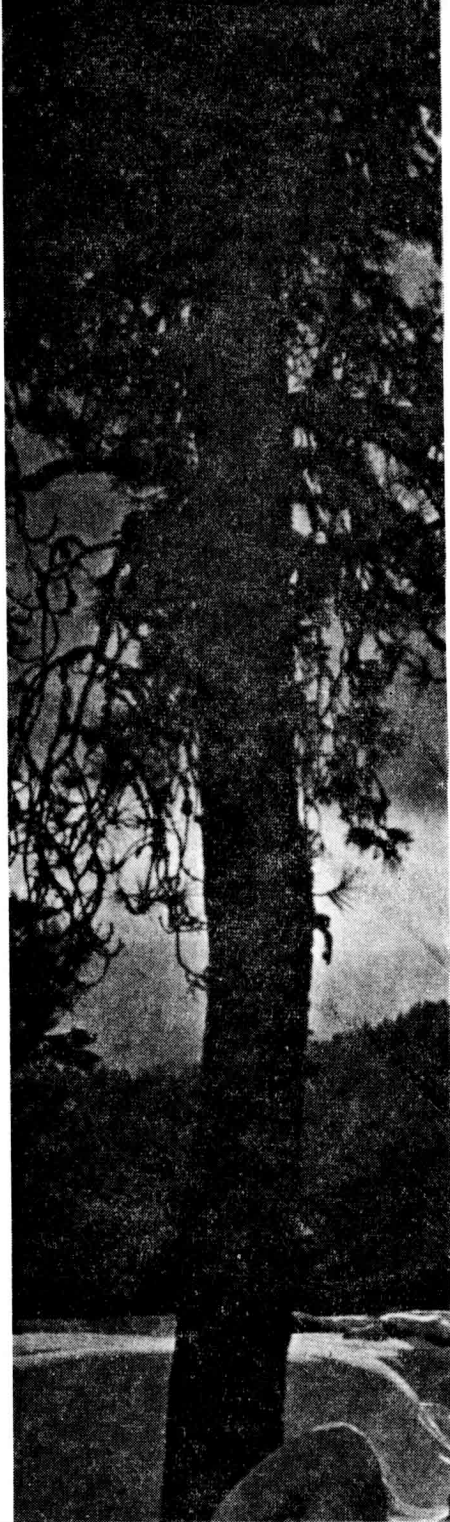
クリスマスになると

岡田松雄

(東京北支部)

街路樹の葉が落ちて、木枯が葉のない木の枝を鳴らすと、もうじきクリスマスだな、と感じます。クリスマスが近づくとは私は小さい時に姉と一緒に、クリスマス・ツリーを買いに行ったことを思い出します。

「もう売ってないかも知れないね」と姉が歯をガタガタいわせな



がら、心配そうにいました。まだ私は小学校に入ったか入らないか位でしたし、姉といっても私より二つ年上でしかありませんでした。そんな私たちをも、曇まじりの北風は遠慮なく凍えさせて行き、闇の中の電線をブンブン鳴らして私たちを一層心細くさせました。『やっぱりお父様の帰って来るのを待ってたらよかったな。』『でも、それまで待ったら本当に買えなくなるかも知れない』二つの考えが交互に心の中に浮かんできては、また流れ去って行きました。その角を曲るとすぐ花屋さんです。もしもその店になかったら、バスに乗って市の繁華街まで行かなければならないのです。

「あ、売っているよ。」と姉が目敏く店の隅にある二・三本のモミの木を見つけてました。それは、今思い出すと、売れ残りのとても貧弱なものでしたが、その時の私たちにとって、どれもが素晴らしいクリスマス・ツリーに思えて、どれにしようかと迷ったものでした。

「僕にも着けさせてよ。」姉は父が買って来たデコレーションを、全部一人で飾り付けよう、としていたので、私はその囲りをウロウロしながら頼みましたが、姉はそれを許してくれないので、あわや一悶着、というところで父の仲裁が入り、私が入り、私もいくつかの飾りを付けさせてもらいました。

その頃工場で第一線の技師として働いていた父は、仕事のためにめったに私たちと一緒に食事をすることがありませんでした。そればかりではなく、一日中、一度も顔を合わせない日も少なかったもので、たまに早く帰れる日には、思いがけないおみやげで、私たちを喜ばせたり、またできるだけ、家族そろって楽しく夕べを過ごす機会を作ったりしました。そしてクリスマスも、父にとっては子供たちと愉快に過す絶好のチャンスだったのですが、ミッシェン・スク

ールを出た母は、クリスマスをもっと静かに過すことを望んでいたようです。けれども、そんなことをちっとも顔に現わさず、久し振りで家族と共に夕食をとることを喜んでゐる父と、父をとりこして、はしゃぎまわっている私たちを見てニコニコしながら食事の支度をしていました。そんな中であって私たちは、クリスマスは、プレゼントをもらって楽しく過す日、というよりもっと素晴らしい日だということを感じないなりに感じることができました。

私が小学校を卒業し、中学校に入学し、だんだんと大人になるにつれて、クリスマスをなぜ、あんなに楽しみにしていたのか解らなくなり、ただ商店の宣伝に使われることとしか感じなくなっていました。

私がモルモンになって初めて迎えたクリスマスは、高校二年の時でしたが、その時のささやかなクリスマスの集会から、私は小さい頃それが何であるか解らないなりに解していた何かを再び感ずることができたのです。そして、それはもっとはっきりとした意味を持って、クリスマスの持つ意義をはっきり理解し、それを子供と同じような素直な心で受け入れることのできた時に、クリスマスは初めて私たちにとって大切なものであるということが……。

小さい時の心が十数年たった後に再び私のところへ戻って来、そして私が素直にそれを受け入れたことを感謝しながら、愛する兄弟姉妹、全ての人たちへ、「クリスマスおめでとう」と言わせてもらいます。

「愛」

青 木 さ だ (松本支節)

私たちこの地上に生を受けたる者にとって、贖いの愛にまさる尊いものはありません。このテーマに有ります様にキリストの身代りの贖罪と復活これを信ずることによってのみ、私たちに希望をもたらします。私たち聖霊の力によってのみ信じ希望がもてるのであります。「それ神は其生きたまへる独子を賜ふほどに世人を愛し給へりこは凡て彼を信する者に亡ぶることなくして永生を受けしめんが爲なり」(ヨハネ伝三・一六)また「我はよみがへりなり生なり我を信する者は死ぬるとも生べし」(ヨハネ伝二・二五参照)と神様からの約束であります。このすばらしい神の愛、贖いの愛によってのみ安息があります(コリント前十三)は愛についてのすべてを言いつくされております。クリスチャンであるすべての人のよく知られるところであります。これを理論でなく行う者でありたく思います。旧約聖書のルツ記は実に文学的で又心靈の宝玉であるといわれております。ルツが姑に語った言葉ほど美しくまた愛のこもったものではありません。贖いの愛についてルツ記はのべております。では私たち贖われし者はなにをもつて御奉仕することでしょうか。一口に申しまして神様を愛することです。では神様を愛するとは何んでしょうか。すべての誠命を守ることであります。その一つに「その誠命は之なり即ち我ら神の子イエス・キリストの名を信じその命じたまひし如く互ひに相愛すべきなり」とあります。キリスト教は博愛精神であります。コリント前書十三章にもありますように人の益をはかりと身をもつて行うこと、私たち世の人のつまづきにならないよう心がけること。そ

してすべての人にこの福音を理解してもらえように、愛をもつて御奉仕することであります。なかなか困難なことであります。これらのことを常に心におき、また「汝ら立に誠を帯として腰に結び義しきを護胸として胸に当和平なる福音の備を鞋として足に穿このほか信仰の盾を取るべし」とあります。

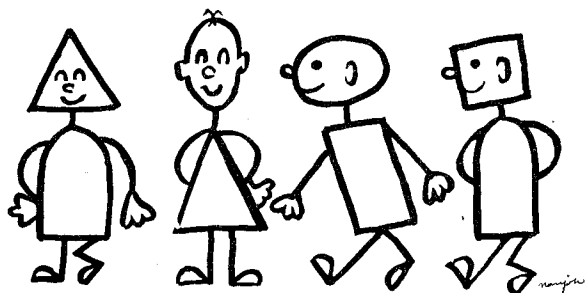
キリストは人類の罪の贖いのために、罪なき身を自ら十字架にかかられました己を捨てた生涯でありました。そしてすべてを神様にゆだねられた生涯でありました。そして父よ彼らを赦し給へと父なる神様に祈られました。汝の敵を愛せと身を以て教えておられます。私達クリスチャンはこの二千年前の教を心の中に生かして参ることの喜びにあふれております。

この末の世にありまして私たち一人一人この教を守りましたならすべての悪はなくなり愛と光にみちたしあわせで一ぱいになりますでしょう。でもいつの時代にも不可能なことと思います。でも末日聖徒イエス・キリスト教会員である私たちは宗教は実行であります神学を教訓としておこなう者でありたいと思います。

末日聖徒イエス・キリスト教会は正義と人間的愛であります。私たち会員は此旗頭の下に集った者であります。どんな困難ものりこえて最後まで神様に忠実に神を愛しつつ参る者でありたく思います。

「それは神の現われ賜う時必ず神に似んことなり」と日輪の栄光をめざし希望をもつて、この末の世に愛と真をもつて善処し、世の先達となり光となって宗教を実行して参ることのできますことを主キリストに由つてお願いいたします。このお話をすべて救主イエス・キリストの御名に由つて申上げました。アーメン。

子供の日曜学校ガイド



1 月 用

どのようにして子供たちに福音を教えるか私たちに与えられた。大きな課題ですが、共に考え、工夫に工夫を加え、その方法に方法を加えて少しでも子供たちに福音を理解してもらえようという研究が必要があると思います。

各支部の先生方、どうぞ頑張ってください。偉大な教師であられたイエスは、聞き手の身になって彼らの身邊に起るできごと、仕事を譬話の中に盛られて、福音を述べ伝えたことは周知の通りであります。

漁師には、魚、網、舟とか
農夫には、種、または種まき、刈入れ、耕作、その他、彼らが親しんでいる他の仕事等を通してお話しになりました。

イエスこそ私たちの良きお手本となる教師であります。

先生と云う責任は、その人に与えられた一つの祝福です。

なぜなら、あなたがたは神様の息子、娘たちに福音を教えているのですから。

子供たちの日平生活に福音が溶け込むようにするのが私たちに課せられた役割の一部であります。

その意味でも、子供たちが身近かに見える

視覚教材を使うことがいかに重要な事であるか、判明してまいります。

あなたがたが子供たちに教える時、彼らの興味をそその面白教材を選ぶ事が必須条件となります。

視覚教材は、それ自身で意味をもっているから、長々しい説明はいらず時間的にも、きわめて便利なものです。

また、アクティヴィティの中にも、それを製作する点で参加できます。

今回は、時間的にも割合、短時間で済み、誰にでも、すぐできる「覗き箱」を作ってみましょう。光線を利用して立体的な面白いものが作れます。

覗き箱

作り方はとても簡単です。

立体的な教材となり、各種の覗き箱を作って、図書室に備えて置くのも良い方法です。

○材料

1 靴の空箱、またはそれより大きめの空箱

2 のり

3 各種の紙人形（動物を含む）

（雑誌、絵、カードから切りとる。ま

た、背景に使えそうなものも切りとっておく。書いて作っても可)

4 セロファンまたは透明なプラスチック

5 色紙 少々

○作り方

1 「ふた」の½位に周囲を二センチ位に残して切りとる。光を入れるため。

2 「み」の方の箱に舞台になる部分の片側を二センチ位、周囲を残して切りとる。「ふた」と同よう、内側よりセロファンをはる。

3 次に覗き穴を直経五センチに、くりぬきます。内側よりセロファンをはる。

4 いよいよ舞台です。

○背景には利用できるような絵があったら、それを使用し、或は二つの面に書きこんでもよい。

○人形は「のりしろ」を忘れずにつけ全部立たせること(小道具も) あんまり天上につかえるように大きくても困ります。

箱の高さとの釣合を考えてください。

○床は、色紙の薄色を使って、のりではってください。

この箱を使って効果があがるようなお話の幾つかをあげてみますと、

「ゲッセマネの祈り」

「ノアの箱舟」

「キリスト降誕の図」

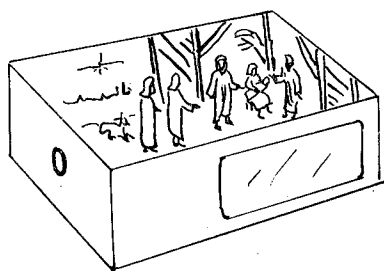
等は割合カード等に表現されていますから、それを切りとって使えます。

サア。出来上った箱をどのようにして、実際にクラスで使用するかが問題となります。まずこの箱は、一回には全部揃って覗くことができませんから、一人一人みてもらいましょう。教室の光線の具合を念頭において、ふさわしい場所におき、または、手に持たせるなどして順番にみてもらうことです。

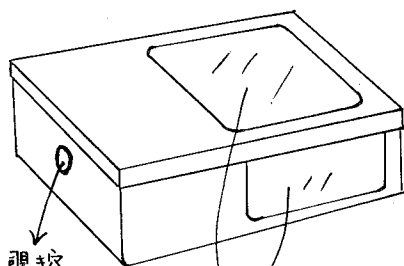
お話は、子供たちがひととおり見終ってから始めてください。先生がお話している間でも子供たちは、きつと席をたつて、もう一度覗きにくる事でしようから、前もって先生は、静かに行動をとるように注意しておく事が必要と思われまます。

皆さんの支部で、どんな物語を主材とした覗き箱ができるか楽しみにしております。

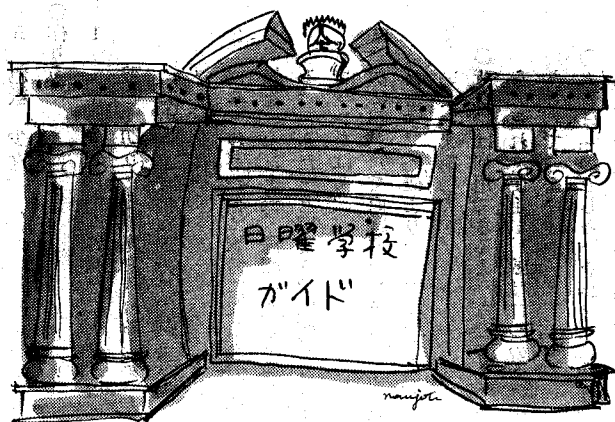
内 側



外 側



セロファン、又はプラスチック
光線を取るため



1 月 用

心あらたまる新年を迎えて、今年もこの欄を通して全国の日曜学校の役員教師の皆様と親しくお話しできますことを深く感謝いたしております。去年に引き続いて今年も御愛読のほどをお願い申し上げます。上野道男兄弟

記録について……会長及び書記へ

一月七日から始まる日曜学校の記録は、新しい記録簿（伝道本部に沢山あります）に記入してください。私たちの教会は「記録の教会」と呼ばれるほど記録を重要視します。今までと異なる事は次の諸点です。

- (1) すべて日本語で記入すること。（今まではローマ字）勿論漢字も結構です。
- (2) 管理者の欄はなくなりました。
- (3) 聖句朗読の欄を入れました。
- (4) 登録者は正しくつけてください。登録者とはバプテスマを受けた会員と熱心な求道者のことです。熱心な求道者とは今までに五回続けて日曜学校に出席したことがあり、過去三ヶ月に一度は出席したことのある求道者を指します。これをいちいち調べるのは大変な仕事ですが、是非よろしく願います。尚出欠はレッスンを始めたときとるようにしてください。ですから中途から入ってきた人は

出席を認められないわけです。また書記は各クラスを廻って出席をとるのは大変ですから、各クラス毎にクラス書記をきめてその人の記録をまとめるだけの仕事にしてください。それから会長さんに次のことをお願いいたします。今、全国の支部に送っております「日曜学校レポート」を毎月書いて本部に郵送してください。これは今まで支部長さんにお願ひしてきた SUNDAY SCHOOL REPORT に代るものです。これはユタ州日曜学校中央委員会に送るレポートの資料にいたします。

聖句朗読

十月号の「日曜学校ガイド」で提案いたしました開会行事の聖句朗読はいかがですか？何ももたないで教会にくるといふ人はいなくなりましたか？たぶんいろいろな点で成功させていらっしやると思います。半年に一回御参考までに朗読にふさわしい聖句を載せたいと思っております。第一回目としてこの欄で……

愛について コリント前十三・四一七、マタイ二二・三七―四〇

いのちについて マタイ六・二五―三三、

マルコ八。三四―三六、ロマ十四。七一八

祈りについて テサロニケ前五。十六―十八、ヨハネ十四。十三―十四、マルコ十一。

二四―二五、ルカ十八。一一八

いましめについて 申命記十。十二―十三

ヨハネ第一書五。二―三

新エルサレムについて イザヤ二。二―三

第三ニ―ファイ二。二〇―二五、イテル十

三。四―十一、教義と聖約四五。六六―六七

安息日について 教義と聖約五九。九―十

三、出エジプト記三一。十四―十七、マルコ

二。二七―二八、ルカ六。一―一

キリストの再降臨について 詩五十。三一

六、マタイ二四。三七―四四、ルカ二。二

五―二八、第三ニ―ファイ十一。九―十七

感謝について テモテ前一。十三―十四、

コリント前五。五七―五八、エペソ五。十

九―二二

苦難について コリント後四。十七、ペテ

ロ前五。十、コリント前十。十二―十三

その他 ルカ六。四六―四九、コリント前

一。二二―二四、コリント前五。二二―二

二、ロマ二。一―二、しん言二三。二〇―二

五、マタイ十八。一―六

レッスンの予定表について

これは各先生がよく計画して自分で作ってください。しりきれトンボにならないよう上手に計画してください。地方部大会四回、支部大会一回も予定の中に入れておいてください。

一月練習の讃美歌

つくり主の主を 百四十七番

「喜びと威厳をもって」と書いてありますが、救い主を喜びをもって讃美するのにふさわしい歌だと思います。新年を迎え心新たに練習しましょう。まず始めの十二小節は六小節ずつ同じ旋律のくり返しです。

この部分で注意していただきたいことは、旋律の始めの二小節目の符点音符です。一小節目が四分音符が三つですのでその勢いで次の小節もそのようにうたいたいくなりませんが注意して下さい。次は三拍ずつのばす二つの小節です。充分に三拍のばしあわせでないように、後半はあまりむずかしい所はないと思います。

来月の練習の歌は、百三十一番です。

初等日曜学校練習の讃美歌

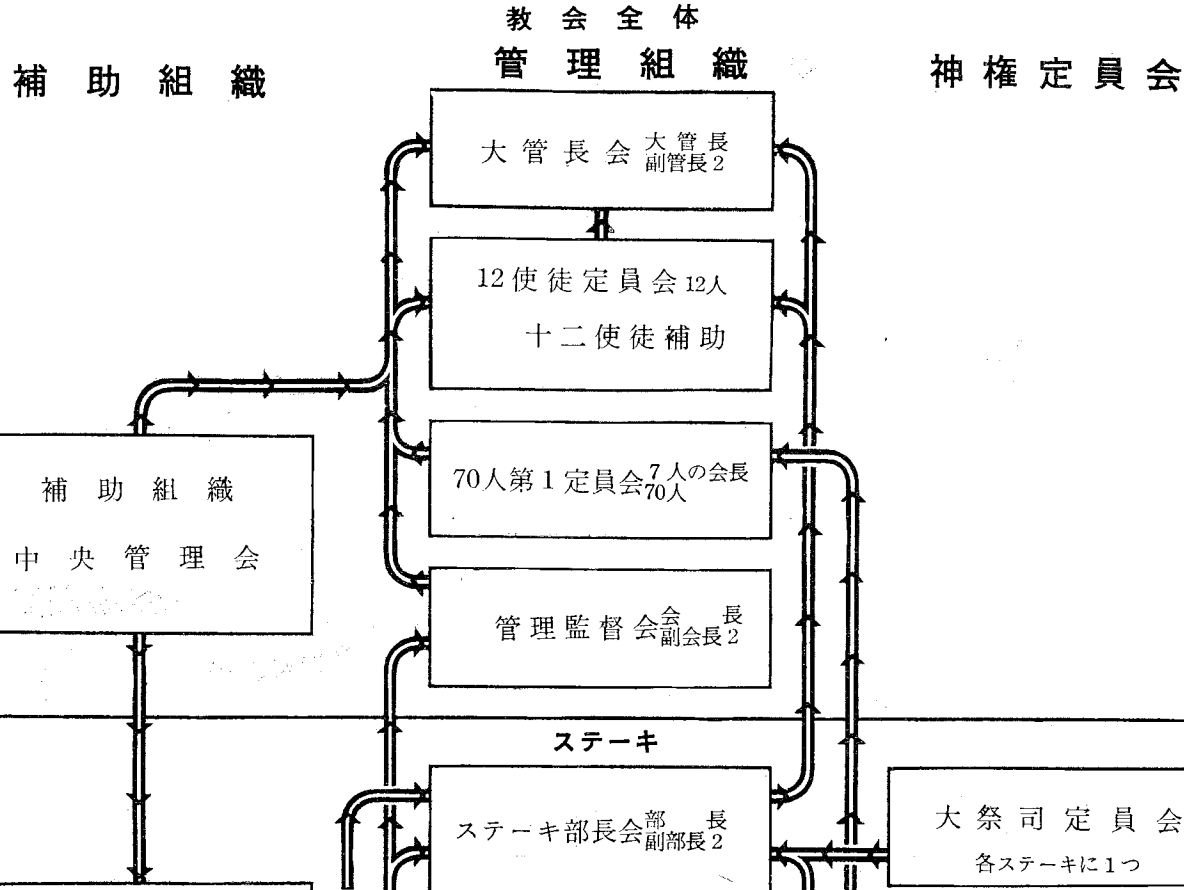
子等は歌う 四十五番 春

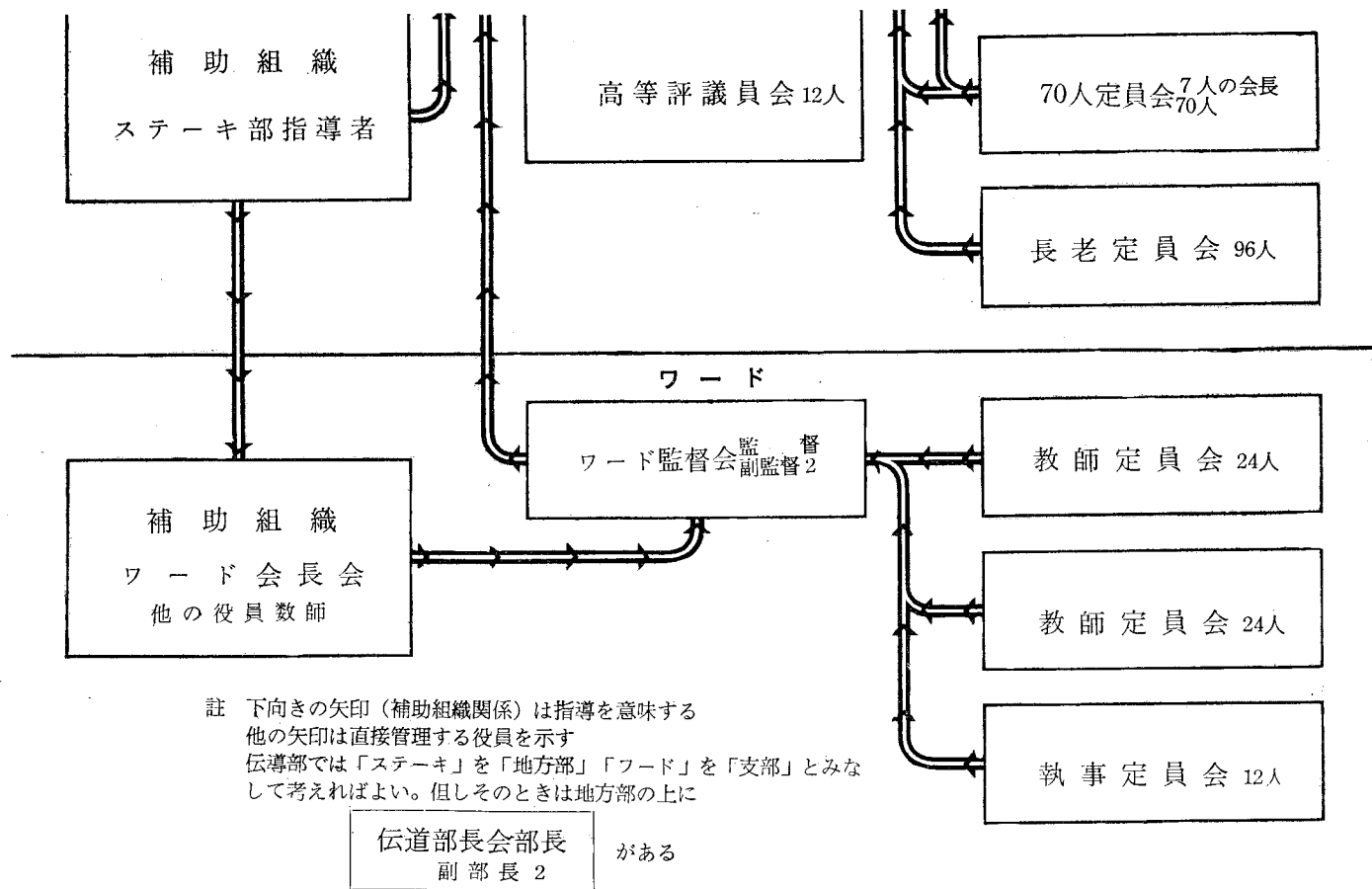
まだ春には程遠いような毎日が続いています。春が早く来るようにというような気持ちで歌うといいと思います。

旋律が複雑ですから憶えるまでに少し時間がかかるかもしれませんが四小節ずつ区切って練習すると良いと思います。始めの八小節は大体同じ旋律です。後半の五小節は休止符に注意してください。休止符を完全には守らないと歌全体が軽快ではなくなり、ますから注意するようにしてください。

来月の練習の歌は三十一番です。

教会の組織

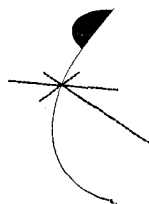




註 下向きの矢印（補助組織関係）は指導を意味する
 他の矢印は直接管理する役員を示す
 伝導部では「ステーキ」を「地方部」「ワード」を「支部」とみな
 して考えればよい。但しそのときは地方部の上に

補助組織も地方部の上に伝道部指導者がおり伝道部長会の管理をうける。

— 1962年1月用 —



「時に、何かお話しがありますか」

問題点「善いにせよ悪いにせよ、私たちが生活の中で人に与える影響は、強調され易い「とくべつな場合」よりも、むしろ毎日経験するうち解けた状況の中ではるかに強く感ぜられるものである。私たちがいつも、自分の心と霊とを価値のある真理で養ってさえいれば、私たちの前へ卒直に真理を求める態度で導かれてくる人々に、助けを与え善い知恵を与えることができるはずである。」

テキスト「見よ、われは民に証しし民を警しめんため汝らを遣わせり。さればその警しめを受けしことあるすべての人はその隣人を警しむる責任あり。故に人々言い逃れあることなし。罪は人々自らの頭の上にあり」
 (「教義と聖約」八十八〇八十一―八十二)。

パイロットの室に通ずる扉の上にある燈りがパットついて「禁煙―座席のベルトをお締め下さい」と読めました。巨大な機のエンジンが「ごうごう」と鳴りひびいて、私たちはシカゴ空港の管制塔の燈火をあとにし、格納庫のわきを這ってゆきました。滑走路の端で車輪が引き上げられエンジンが航空速度に合わせられたとき、気がついてみると、私の

側に乗っている男は座席のベルトを体に結びつけようとしてもがいていました。私はその膝の上からいくつかの荷物を下ろして、彼が気に入るようにベルトの留め金をかけてやりました。機が滑走路を過ぎ、エンジンの音も快調になって、もう一度会話ができるようにになるとその男は私の方を向いて言いました。

「このごろの生活のあわただしさと言ったら不思議なくらいですな。私としても、たった二時間前は家のベットで寝ていました。ところが東部からの遠距離電話で呼び起され、空港へやつとのことになりこみましたが、ちょうど席が一つ解約されていたので、ただ今ワシントンへ向って飛行中というわけなんです。ところで、向うへ行つての私の任務と言ったらまだほとんどわかっていないんです。」
 私は全くそうですなと合意槌を打って、さしてしまどうもと思うて席へよりかかりました。

すると、突然「わが友人」は座席から乗り出し「時に、何かお話しがありますか」と切り出したので私はびっくりしました。私は最初この男はちょっとどうかしてるんだと思いました。つづいてその男はどうして突然そんなことを言ったか、そのわけを説明して聞

かせました。「というのは、私がベットの
上からはね起きてこの飛行機にとび乗るに至っ
たのは、おそらくあなたにお目にかかるため
であっただという考えが頭に浮んできたか
らなんです。私は全くまじめに何か私にお話
して下さることがありますかと聞いているん
です」と。

それでも私は驚ろいてしまつて筋の通つた
挨拶をしかけていましたが、やつと自己紹介
をして、この初対面の人に何か話することがあ
るかとするべく頭の中で考えてみました。こ
れまでに宣教師として働らいた経験があり、
時にはがっかりさせるトラクティングを長い
間したことのある者には、これはねがつても
ない幸いのようなものでした。私はあまりに熱心な
「宣教師的の応答」をしてこの人を閉口させ
ないようかなりの自制を加えなくてはなりま
せんでした。その時のことをふり返つてみる
と、私は「さよう、私は実際あなたにお話し
することがありますが、それは御期待にそう
話してないかもわかりません。私は普通モル
モン教会と言われている末日聖徒イエス・キ
リスト教会の会員であります。私は今日世界
には最も大切なメッセージがあると思つてお
ります」とあまり多くを語らなかつたように

覚えています。

ところが、私の「新しく見つけた友人」は
非常に深い興味を覚えて、シカゴからワシ
ントンD・C・へ行くその夜の旅は短かすぎる
と思うほど早く過ぎてしまいました。私はそ
の夜、それまでに教会とその教えについて全
然何も知らなかつた人に、私たちの教会とそ
の教えについて説き明しをするという一生の
中でも稀にある機会にめぐまれました。

私はこの劇的な経験によつて大きな教訓を
受けました。その上私はわが教会の会員の
一人一人はみなイエス・キリストの「回復され
た福音」の真理を世に広めるといふ個人的
義務があるといふことを、これまでよりも一
層強く悟りました。私はこのレッスンを讀ん
でいる方たちが、わが教会とその教義を、初
対面の人々には言うまでもなく、友人や愛す
る人々にさへ上手に説明するほどの力を備え
ていないと、考えていることに気がついてい
るのではないかという気がしています。この
ような仕事は、人の心に感銘を与える教え方
をすることのできる教授専門家がするのによ
いという反撥もたしかにあるにちがひありま
せん。

然し、実際に主イエス・キリストがこの世

の人々をお召しになる方法を見ると、イエス
・キリストの教えによつてその生活を力づけ
られ活気づけられた一人一人は、福音を人々
に伝えるよう神に任命をされたのだというこ
とがはっきりわかります。「汝ら言葉を聞く
だけでなくその言葉を行ふ者となれ」とい
う教えは、イエス・キリストを信する者に下さ
つた教えでありました。主が与えたもうた真
の生活の設計の中には、隠遁生活などという
考えは少しもありません。イエス・キリスト
がゲッセマネの園で父なる神にお祈りになつ
たとき、この世にのこらなければならぬイ
エスの信者たちが「この世のもの」にならな
いようにお祈りのあることをお願いになりま
した。このお祈りの中に、キリストを信する
者たちは人々を救うという大きな使命を果す
ためにこの世に居れ、という指図があると見
るのは完全に道理に合つていふと思えます。

本当にキリストを発見してその驚嘆すべき
計画によつて導かれていく人々は、この世の
不義や悪影響にかかわることなく、人生に必
要な事に参加することができるといふことを
知らせるために、結局末日聖徒イエス・キ
リスト教会の会員が世の人々のために明白な記
録をつくることとなります。若い人々の純い

生活、すなわち英知と生き生きした個性と規律のある大望とのある生活、天にある神々や地上にある神権と自分の霊とが密接な関係のあることを強く感じていた生活、今日これほどすばらしい模範はありません。

イエス・キリストの生活の中にある永続的な肝に銘じるような力は、イエスが在世中にあらゆる人々と喜んで広い心で交わりたもうた事実にならず由るのであります。イエス・キリストが、人々を精神的にも肉体的にも「向上」させたもうたことは、導きとめぐみを施しておいでになった毎日の行動を見ればよくわかることであります。イエスが貧しい人々や不幸な人々と共に食事をなされたとき、イエスはこれらの人々に自己改造を行う自分自身の能力を再び目覚めさせ、希望の新しい想いを抱かせておくりになりました。イエスが罪人たちの中においでになったとき、イエスはこれらの人々により善い生活を示し、彼ら自らの獄から脱する道を指示し、赦しの原則をお教えになりました。イエスは病める人々なやめる人々から痛みと苦しみを取り去り、その代りに平安と癒しとをのこしておくりになりました。イエスがもしも人里はなれた山中の洞くつにかくれておい

でなかったら、これらの事をすることはできなかったでありましょう。イエスがもしも、事実なさったような生活をなさらず、また人類に対する自然な美しい奉仕となつてイエス御自身から流れ出た「永遠の真理」の知識をもつておいでにならなかったなら、これらのことをすることはできなかったでありましょう。これらのことは、若い人々にとって永遠の生命を得るための模範となる最大の実物教授に属するものであります。

私たちの中には、霊に関する事について豊富な経験をもっているほかの人々を見て、自分たちは欠点もないのにこのような申し分のないものをめぐまれていないのだと不平を言う傾きがある人々があります。これは輕卒な結論であつて、偏見のない觀察によつて弁護されないものであります。キリストとその福音とを知ることについて言つてある聖句の通り、「生ける水」が一っぱい入っているコップをもっている人だけが、愛する者や初対面の人のもっている霊の渴きを^い癒す喜びを知ることが出来ます。「生命のパン」は、これをもっている人々だけが飢えていた人々に与えることができます。自分自身に持つていないものをほかの人々に与えることはできません。

ん。ここに霊に関する本当の経験を得る鍵があります。ここに本当の宣教師の精神とほかの人々の生活にふれる力とを得る鍵があります。

次のような研究的な質問を自身にかけてごらん下さい。「もしも主が誰かを私の生活の中へ導いておいでになったら、私はその人の生活にどんな影響を与えるだろうか」と。

多分あなたはこれに答えて、たとえ瞬間でも自分の生活の中へ出入りする友人ばかりでなく、そのほかの人々の数や性質についても自身によくわからせようとすることでしょう。しかし、このことには別の面があることを忘れてはなりません。教会の教えを信じている人々は、サタンもまた人々に影響を及ぼし導びく力のあることを知っております。もう一度、偶然にもまた正式にも私たちに近づいてくる人々の性質をしらべてみようではありませんか。人の影響力を判断するには、すなわち人の影響力がプラスかマイナスか、善い方か悪い方かをきめるにはこれより良い方法がありません。

私たちが宣教師の働きをするに適當であるか、また喜んでするかについて質問をしましたが、今度はもう一方の質問に耳を傾け

てみましょう。「宣教師の働らきはどのようなにすれば最も良くできるか」。この点について、私たちはたえずくり返して正式な宗教的礼拝を行っているが、これらを以て主要な福音伝道の手段として最も有効なものであると強調しすぎている傾向がある事に気がついてゐるかも知れません。実際に於て、大いの人々はごく普通な、とくにそれと解らない時と場所とに於て、始めて真理に出会って重要な交わりを始めるのであります。真理を知る時は、人がその心を広く開いて、疑いや先入観や偏見や疑念をさし置いたときにもう来ているのです。この時は家族が夕食の卓についているとき、校庭で学友と一緒にいるとき、ダンスから家へ帰るとき、またはシカゴからワシントンD・C行きの飛行機に乗っているときに来るかも知れません。一番大切な質問は、地上に於ける眞の教会を強くする助けを与えるために、あなたに来ることのできる最も好い機会を利用する準備をしておいて下さいますか、ということです。そのような黄金の瞬間は、支部長を迎えにやったり、お父さんやお母さんにたのんだり、どんな質問にも答えることのできる帰還宣教師を見つけたらする暇を許しません。

あなたこそ福音を伝えるべき人なのです。その瞬間は誰のものでもないあなたのものです。

「教授の手助け」

一、レッスンの目的

生徒たち一人一人の心に、彼らはその隣人が福音の祝福と利益とを理解するよう助けを与える責任を持っているということを強く感じさせる。

二、教授の方法（提案）

(1) 最近伝道に行ってきた帰還宣教師に来てもらつて、宣教師をしていた間に福音を伝えることのできたいろいろの機会をクラスの者たちに話してもらふ。

(2) このレッスンの始めに當つて著者の話した話を讀むかまたは話させる。

(3) レッソンの始めの教分間、聖句を讀んで論ぜよ。

三、生徒たちの参加に対する提案。

(1) 生徒たちが福音を宣べ伝える珍らしい機会が出てきたことを聞いたり、または知っていたらそのことを話させる。

(2) 「生命のパン」は、これを持っている人々だけが飢えている人に与えることができる。それを持っている人々を誰か。以上に

いて論ぜよ。

(3) 大い、の末日聖徒はこれまで福音を宣べ伝える好い機会を持ったことがある。しかし多くの場合福音を上手に宣べ伝えなかった。私たちが度々福音を宣べ伝えるのに不適格であつて、その後、大体に於て失敗をしたという理由で不愉快に感じているのはどういうわけか。

四、生徒たちの応用に対する提案。

(1) 「もしも主が誰かを私の生活の中へ導いておいてになったら、私はその人の生活にどんな影響を与えるだろうか」という言葉について生徒たちの考えを一人一人に言わせる。

(2) 人が驚ろくような方法で私たちに導かれてきた人々にだけ道を説くべきか。理由を附して答えよ。

(3) 私たちが毎日交わっている人々は、福音を實踐する助けとはげましとを私たちが与えることをどのように必要としているか。とくべつな場合をいくつか挙げよ。

(4) 私たちが福音を分け与えるに従つて、福音がますます価値を生じ、毎日離れられないものになるならば、なぜしばしばそうすることとをためらうのか。

(5) 常に主なる神の戦列に立っていることは、なぜ私たちにとつてためになるか。それは何所にあるか。

特別発表

北部極東伝道部各支部の皆様

冬の日子しを迎え一九六一年も過ぎ去ろうとしております。各支部にあって皆様御多忙な毎日を御過しのことと存じます。色々なことを聞くにつけ此のあわただしい世相に生きる我々は主の予言の近き成就を心身共に感じる次第です。此の末日にあって主の御業の中に自分を見出し、下僕としての働きに参加出来すことを心より感謝いたしております。また各地のMIAの発展を見るにつけ御尽力くださいます兄弟、姉妹お友達の方々に頭の下がる思いでいっぱいです。おかげを待ちまして本伝道部MIAも日増しに発展の途上にあり、他の伝道部に負けない様になってまいりました。その結果伝道部中央委員会が我々日本人の中から選ばれ、当然のことながらMIA活動資金として例外なく他の補助組織と同様に独立自己資金を作らなければならなくなりました。所で現在伝道部MIA予算は

全然ございませんので諸活動が困難になっております。そこで伝道部長会と相談の結果次のことを決定いたしました。

即ち、来年三月迄の五カ月の間に一回だけ伝道部MIA予算のための「食事パーティ」或は、何かそれに類するパーティを開いて其の時に得られました純益を全部「伝道部MIA予算」として伝道部会計係迄送金して頂くわけです。現在においてガイゴ長老が其の任に当っていらっしゃいます。例えばその純益が、二千円であつても三千円であつても、かまいません。御送付の折は支部名、支部長名を必ず「MIA予算」と記入してください。赤字を出した場合は其の支部負担になりますので充分注意し準備して其の会を開いて頂きたいと思ひます。例えば百円の会費で五十円以内で食事を準備した「食事会」や、また百円の会費で三十円の軽飲食を出してダンスパーティ（レコードによる）等をやれば必ず黒字になるでしょう。但し後者の場合は自分の教会堂を使用することで会場費を考えない場合です。其の他「ゲーム・パーティ」や「おべんとう競売会」等によつても予算を得ることができると思ひます。

それによつて得られました予算は、伝道部

MIA活動のために使用されます。

諸行事の多い各支部にあって大変なことだとよくわかつておりますが、なにとぞ御協力くださいますようお願い申し上げます。

尚、直接のプログラム作製は支部のMIAが担当して下さるとよいと思ひます。

心より御成功を祈り、主の助けのあります事をお祈りいたしております。重ねて、貴支部の発展をお祈りいたします。

北部極東伝道部中央委員会

MIA指導者 佐藤襄二 栄子

追記 各支部長は伝道部長より此の件に関し

ての手紙を御受け取りのことと思ひます。尚此の件に対しての御質問は佐藤

襄二兄弟迄 練馬区春日町一ノ二六一

○

教師養成用レッスン

良く教え、指導する為の六つの基本的標準
第二課（人間の本性を理解する事。（先月号からの続き）

欲求を満足してやること

教会の教師、指導者はそれを満足させよう

と努力している学生達を助けて上げなさい。

教師は単に物事の先生でもなく、又単なる学生達の先生でもない。彼の目的は学生達にアイデアを教え、活動を準備して、彼等の基本的欲求を充たすように、手助けをしてやることである。今、以下に述べるように、如何にそれがためされるかに就いて、幾つかの提案がある。教師は各人の経験から、もっと多くの事を考えてみると良い。

一、所属、受け容れ、愛

教師は如何に此の気持ちでクラスの各会員に与えられるだろうか。又学生たちに、彼が何をためすからと云うのではなく、彼が誰であり、何であるかと云う理由で、受け容れられたと感じられるだろうか。(イエスは能く知られているように、罪人や取税人すらも愛した。彼らはイエスの愛を感じた。取税人、罪人らみな御言葉を聴かむと、主に近寄り。ルカ伝一五章。教師は自分のクラスの各会員が、そのグループの一部分であると感じさせるために、なすべき事が沢山ある。

a 部屋の整頓は大切である。清潔で、気持ち良く、温かで、和やかに、居心地の良い場所にしなさい。座席を円形にしたり、必要ならば、半円で二列に並べるとよい。

b 誰でも討論に加えなさい。二十五才以下のクラスならば、円形を作って行くと効果的である。先ず先生の右側か、左側から始めなさい。紛争が起った時には、先生の意見を述べると良い。整列して着席せねばならないような大きなクラスでは、先生は列の終りから始める事が出来る。先生は又、内気で、知識の浅い人には、簡単な質問を、知識のある人には、もっと難しい問題を与えなさい。(此の詳しい方法は第四課参照)

c 或る教師たちは良い聴き手でも、良い学び手でもない。彼らは彼らの知っている一切を、クラスで語るのに、余りにも熱心な為、彼ら自身の質問すら、下らぬものになってしまう。彼らは自分自身の質問に答えてしまい、学生たちは只、聞きかじっているだけである。教師は学生たちの考えに敬意を拝わなくてはならない。勿論、何時も彼らに賛同する必要はないが、個人の尊厳を保持すべきである。

d 教師は大人しく、親しみ難い人、或いは反抗的な若者を煙たがってはいけない。何気ない会話、名前で人を呼び、肩を叩き、握手をし、礼儀を尽くした挨拶、―此れ等はレッスンと同じく効果的である。―(次号に続く)

一月四日 合同活動「新年会」

各年令別クラスにおいてレッスンが終った活動の時間は皆で集りましょう。

私たちは今年最初のMIAにおいて沢山の新しい友人を迎えることでしよう。新年会の考案は早めに立てることです。冬休みに入って連絡が取れなかったりして出席のできない人がないように、又支部のすべての人々にも招待状を送りましょう。各地にあって色々趣きの異った新年を迎えることでしようが、MIA役員は其のローカル・カラー豊かなものをプログラムの中に取り入れるのも一案です。新年会にはゲームがつきものですが、幾つかのゲームをのせておきますから、どうぞ御参考に。

又MIAの日以外の日に特別の新年会を開催しても良い。この場合Mメン・グリーンナーとエンサイン・ローレルは合同でも別々でも良い。各地方部において羽根つき大会や、タコあげ大会、スキー・パーティー等催すのも楽しいことだと思います。

一月二十五日

「クワルテットの集い」

一般活動ですから、すべてのMIA役員は責任を持ちます。特に音楽グループのリーダーは、プログラムを作製する責任を持ちます友人同志のクワルテットでもいいですし、又年令別クラスに於けるクワルテットでも良いわけです。女子と男子別のクワルテットも美しいですし、混声のクワルテットもきれいです。或る黒人クワルテットの様に男子三人に一人だけの女子と言う組合せも特異な雰囲気を出すのに成功するでしょう。楽器店やレコード屋さんに行くときクワルテット（四重唱）の楽譜や本が売り出されて居りますので、広い範囲から曲目を選ぶことが出来ると思います。

「MIAレクリエーション歌集」から選んでも良いし、それをもとにアレンジしても良いと思います。又曲目に制限をつけず自由にポピュラーやジャズから選んでも良いと思います。現在日本にもダークダックス・リズムエース、ボニージャックスやフォアコインズ等の美しいクワルテットの集りがあります、又其れ等の人々が歌って居る楽譜も出て居り

ますから、私達がクワルテットを作るのには充分材料があると思います。早く宣伝して沢山の人がクワルテットを作り参加する様に準備して下さい。此の場合コンテストではありませんから等級をつけないで下さい。どんな下手な人でも四人で参加することによって勇氣を持ち、音楽に対する興味を持つ様にするのが此の夜の目的です。

支部の中の年輩の方達にお頼みして出て頂くのも楽しいですし、扶助協会のシンギング・マザーズの中から一グループ出場して頂くのもいいですね、又音楽グループは日頃の練習の発表をかねて素晴らしいものを出して下さいと思うのです。支部内に四人以上の宣教師の方々が居れば宣教師だけのクワルテットも是非お聴きしたいものだと思います。

ゲーム紹介

「弥次喜多遊び」

まず二組に分れ、その中から弥次さんと喜多さんになる人を決めます。それから横か障子を一枚用意します。弥次と喜多になる二人が横に倒した障子の蔭にしゃがみます。そして、こちら側で見ている組の一人が「喜多さ

ん出てこい」「弥次さん出て来い」と声をかけます。すると其の度ごとに呼ばれた方が障子の蔭から見物人に見える様に顔を突き出します。この場合二人が間違いないように「弥次さん出て来い」「喜多さん引つ込め」「弥次さん引つ込め」「喜多さん出て来い」と言った様に変えて声をかけますと二人は間違つてばかりいて面白いです。時間をきめて交替しその間、どちらが多く間違えたかで勝負を決めます。

「毒味ごっこ」

お客様になる方は目かくしをして、そこに運ばれた10か15の品物を指の先で味見して、それが何と何であったか後で書き込むのです。採点は間違つた品物があれば罰点引きします。最高点を獲得した人が名調理師になります。砂糖、からし、塩、マヨネーズ、ゴマ、ワサビ、酢、七味とうがらし等いろいろ変つたものを並べると、そのプレーヤーの顔を見ているだけで爆笑がおこること受けあいです。

「連想遊び」

全員輪になって並びます。そして一人がなんでも好みのものをいいます。例えば「花」というと、次の人は「植木鉢」と花に關係のあるものを言います、と次は「土」といいま

す。次の人は「土」関係のある「野菜」と言い次の人は「大根」と言えば「たくわん」と次の人が言う、此の様に次々に関連のあるものを言つてゆく遊びです。同じものを二度言うことは出来ません。又五秒以上かかった人や然々関連のないものを言つた人は失格者となります。

「障害物競争」

用意する障害物は、バケツ、沢山つみ上げた本、水の入つてゐるコップ、ヤカン等と、各自それぞれ目かくしに用いる手拭。

室内に右にあげた様なものを間隔を置いて並べゲームをする人達に良く見せておきます。ゲームをする人はそれ等の並べられてゐる順序を覚えます。そしてゲームをする人達を室外に出し、目かくしをさせます。その間室内の人は音のしない様にこれ等の障害物をとりのけてしまふのです。次に「さあ、お通り下さい」と見物人達が声をかけます。その声を聞いたら目かくしをした人達は室内に入つて来て歩きはじめるのですが障害物があるものと思つていますから一生けんめい、バケツをけとばさぬ様に、本を倒さぬ様にコップの水をひっくりかえさぬ様にと、またいだり、よけたりして進みます。一人一人の間に

間隔を置いて、室内へ入れます。見物人はその歩きぶりをみて大拍手です。見物人が「あぶないあぶない」とか「あれあれ突き当る」等と野次を入れてゲームをする人をまごつかせるのも面白いです。全部の人が終つたら目かくしを取つて、自分達の通つたあとを見せるのです。

「関所やぶり」

部屋の入口の両側に目かくしをした番人が二人、向ひ合つて立っています。その間を他の人が一人ずつ、足音をしのばせて、番人に悟られぬように通りぬけようとするゲームです。目かくしした番人は気配によつて、通るときに捕えるのです。捕えられた人は、代つて番人になります。番人は入口の両側から移動してはいけません。又、一人一人の通過する時間を制限して、時間内に通過出来なければ、やはり番人と交替します。

以上のゲームは新しいものだと思います。皆さんの支部でやつてゐる「ミュージック・チエアー」「フルーツ・バスケット」「魚・鳥・木申すか申すか」「最初は誰れ」「ピーター・ジェームス・ジョン」(ペテロ・ヤコブ・ヨハネ)や「バンドとぞう」等に加えて楽しい新年会のプログラムを作つて下さい。又機

会がある時にパーティ用のゲームを紹介しよう。



末日聖徒イエス・キリスト教会歴史粹

24

第三部 オハイオおよびミズーリ時代

第十五章 ニューヨークに於ける教会

オハイオへ移る

(千八百三十一年千八百三十一年)

六、千八百三十一年一月の大会(つづき)。しかしながら、ジョセフは聖徒らを将来約束の地へ導びく、もし聖徒らがそれをゆずりの地として誠心から求めるならば、聖徒とその子孫たちはそれとこしえに所有するにちがいない。これはその時まだ主がその位置を明かしており給わなかったシオンについて言われた言葉であった。聖徒らは、オハイオに集合せよ、そうすれば主は主の律法を与え、またこれらの事を知らせると仰せになった。聖徒らはその財産をできるだけ良く処分することになった。また売り渡すことのできない農場はこれを賃貸し、また賢い人々を任命して、貧しい人々乏しい人々の利益を守るため、主の命じたもう場所へこれらの人々を遣わすこととなった。

一月の末つ方、ジョセフ・スミス夫妻、シドニー・リグドンおよびエドワード・パトリックはカトリランドへ移った。彼らはそこでニューエル・ケイ・ホイットニーに迎えられ、ジョセフ・スミス夫妻はクリスチャンの愛が示すことのできるあらゆる親切と心尽しとを受けてホイットニーの家に数週間滞在した。

七、カトリランドの支部。カトリランドの支部の教会員は、それまで「共同資産」すなわち全部の財産を共有するやり方に従って生活していた。この取り極めは彼らが教会に加わる前から実行され

ていたが、このころ偽りの霊が彼らの間に潜入して福音の計画と一致しない奇妙な考えを受け入れさせるようになった。それで予言者（ジョセフ・スミス）は、少しばかりの警告を行い知恵を働かせることによって、彼らにこのやり方を捨てさせ彼らのもっている困難は除かれた。

八、教会管理の律法が与えられる。 二月の四日、主は教会の長老たちに主の御言葉に従って集会せよと啓示によって指図したもうた。主は教会を治めるべき主の律法を彼らに与える御旨であつたからである。この時ジョセフ・スミスが任んで翻譯をし、また主から古えの聖典を受ける家を建てよという指図をたまわつた。エドワード・パトリッジもまた教会の監督事務所を受けてその導きと教えを施す業に彼の時をすべて費し、また彼の商品をのこして置いて教会員のために働らくこととなつた。

ついで二月の九日、カートランドに於いて、十二人の長老を前にして主はフエイヤットでたまわつた約束に従ひ、教会を治める律法を啓示したもうた。この重要な啓示（教義と聖約第四十二章）は教会の会員を治め導く律法の法典と言つてもよからう。国の法律ならびに道德律に対する教会員の態度は明瞭に定められた。教会の会員として彼らは教会の誓約とその箇条箇条を守らなければならぬ。そうすれば主は始めオハイオに於いて、後には新エルサレムすなわちやがてその敷地が明らかにされるシオンの市に於いて、彼らが確立するに足るほかの誓約を折々明かしたもうにちがいない。また監督その他の教会の役員を守るべき義務が明らかにされた。怠惰な者は罪ありとされた。主は「およそ怠惰なる者は働らく者のパンを食することもなく、またその衣服も着るべからず」と仰せになつたか

らである。聖書とモルモン經とは教義に関する標準聖典であるはずであり、「みたま」を受けない者は教えてはならなかつた。病める者に灌油の儀式を施す方法が説き明かされ、聖徒らは相愛して生きよと教えられた。以上は教会にたまわつた非常に重要な啓示の一つである。

九、或る女の「啓示」。 前の啓示があつてから間もなくハッブルという名前の女が多くの啓示を受けたと偽つて人々の中に現われ、自分は神の女予言者であると公言した。この女はモルモン經が神の言葉であると宣言し、非常に義しいらしかつたので聖徒の中には欺むかれた者があつた。

そこで会員たちのために一つの啓示がジョセフ・スミスによって与えられ、その中で教会員は彼の言葉に聞き従えと教えられた。教会員のために啓示を受けるために、何人といえども彼のほかに任命されない。もし彼がいつまでも信任に背かず真実であるならば、生涯ほかに任命を受ける者がなからである。この誠命は前にハイラム・スミスが誤ちに陥つたとき与えられたことがあるが、主は聖徒たちがよく理解する前にこの点について再び語らう必要があるようであつた。教会の会員たちはあらゆる不正を払い去れ、そうすると主は彼らに知識を与えよう、すなわち、もし彼らがジョセフ・スミスを支持し援助をするならば、神の王国の奥義さえも知らされるにちがいないと教えられた。長老たちは出て行つて福音を宣べ伝え、これを最後に葡萄園で働け、主は審きをするためこの地上に間もなく来りたもうからであると指図をされた。

十、教会員に与えられた重要な啓示。 千八百三十一年の春から夏の間に重要な啓示が数々与えられ、三月の七日に主は、主の再臨

と「時代のしるし」とについて多くの事を知らせたもうた(教義と聖約第四十五章)。主はエルサレムの神殿の破壊、ユダヤ人の散乱および主の再臨に先立って現われる数々のしるしにつき、エルサレムに居た主の弟子たちに教えたことを明瞭に明かしたもうてから、われわれの生きている時代に起るはずの多くのことを知らせたもうた。主は数々のしるしと驚異、すなわちユダヤ人の集合、太陽が暗くなり月が血と変ること、主の再臨と万国の民の上にくだる主の審き、ユダヤ人が贖われて自らが刺し貫いた主を仰ぎたてまつること、サタンが束縛されること、福千年の統治および異教徒や律法を知らなかった者たちの贖われることなどを語りたもうた。

十一、**鍵け所の地シオン**。シオン、すなわち新エルサレムが建てられて、義しい者たちはすべての国民の中から集められ、永遠の喜びの歌を唱って来る。この者たちは戦いをしない唯一つの民であって、隣人に刃を向けることを欲しない者はことごとく安全を求めてシオンへ遁れなくてはならない。主の来りたもう前の世の有様はこのようであるにちがいない。

十二、**歴史記者ジョン・ホイットマー**。別の啓示によつて、ジョン・ホイットマーは教会の歴史を記録し、また歴史として与えられるすべての事を書き写してジョセフ・スミスを助けるよう任命された。

「オリヴァ・カウドリは、われ別の役務に任命したればなり。これを以て、彼忠実ならば「慰め主」によりてこれらの事を書き誌さしむ」と啓示にある。

十三、**土地の購入**。ニューヨーク州の聖徒たちがオハイオに入植する命を受けたので、オハイオの地に住んでいる者たちは東方か

ら移ってくる兄弟たちのためにできるだけ彼らの土地を分けるように指令された。これらの人々は暫くの間オハイオに留って居る必要があったからである。しかしながら、ついに彼らはもつと西の方へ移動することが予想されたので、教会の会員たちはシオンの市が建つべき所を啓示された時、その市の中にゆずりの地として土地を買うために金を貯える必要があった。この報らせは兄弟たちが東方から着いた時に知らせなくてはならなかった。というのは、この兄弟たちに対してそれが啓示されるはずであつたからである。

「而して、この人々土地を買うべき任命を受け、その市の基礎を置くことを始むべし。それより、すべての男子は家族と事情に応じて教会の大管長会と監督との命に従い……その家族と共に一つの所に集合し始むべし」。

十四、**各家族間の平等**。五月になつて、ニューヨーク州からの聖徒たちがオハイオに到着し始めたので、これらの人々にその人たちの土地を割り当てるのがパトリック・監督の仕事になつた。これらの土地は各自の家族とその必要に応じて平等に割り当てられるはずであつた。各家族の長は彼自身と教会内のゆずりである彼の分け前とを保証する証書を交付されることになつてゐた。万一、或る人が彼の分け前と地位とを与えられてから罪を犯す時には、教会の貧しい者、乏しい者たちのために監督に奉獻された分け前に対しては自分の所有であると申し立てる権利がない。しかし証書を以て譲り渡される分に対しては所有する権利があつた。教会に一つの倉庫を備え、個人の必要以上に余つた金銭糧食を民の必要に備えて監督が保存し、監督は民の窮乏が要求するときにこれを分配することになつてゐた。このようにして奉獻の教義は教会の会員がシオンへ行

く前の準備段階として実施された。シオンの中では「協同制度」の律法、もしくは財産献納の律法を基にしてその市が建てられなくてはならないからである。「かくの如く、われこの民にわが律法に従いて組織する特権を許す。而して暫しの間、われこの地を彼らのために聖くし、われ主が彼らのために他に所を備えて、ここより外に行くを命ずるまでこれを彼らに与うべし」とニューヨークの聖徒らに關して主は宣言したもうた。

十五、千八百三十一年六月に開かれた重要な大会。これより

前、二月の月に主は御言葉を教会の長老たちに遣わし、彼らを東より西より北より南より呼んで、大会に会合し指令を受けよと命じたもうた。それで六月の三日に大会を開くように計画され、この大会はカートランドで六月の六日までつづいて召集された。この時主の「みたま」の驚嘆すべき顯現があつて、御業に反対して現われた惡靈の力が首尾よく責め破られた。

十六、大祭司始めて按手聖任さる。この大会の席上「この神權

時代」に於ける最初の大祭司たちが按手聖任された。すなわちライマン・ワイト、ジョン・マードック、レイノルツ・カフーン、ハーヴェイ・ホイットロックおよびハイラム・スミスが予言者ジョセフ・スミスによつて大祭司の職に按手聖任され、またジョセフ・スミス(初代)、予言者ジョセフ・スミス、パーレー・ビー・プラット、トマス・ビー・マーシュ、アイザック・モーレー、エドワード・パトリック、ジョセフ・ウエークフィールド、マートン・ハリス、エズラ・テール、エズラ・ブリス、ジョン・コリル、サムエル・エツチ・スミス、ジョン・ホイットマーおよびシドニー・リグドンがライマン・ワイトの手によつて大祭司の職に按手聖任された。次に

教会の監督であるエドワード・パトリックがこの時按手聖任を受けた人々を祝福し、ジョン・コリルとアイザック・モーレーはホイットニー監督の補助もしくは副監督として支持され、ライマン・ワイトの手によつて按手聖任された。すべてこれらは主の命令によつて行われたのである。

十七、ヨハネの使命。この大会中に予言者ジョセフ・スミスは導きを受けて次のように言つた「當時默示者ヨハネは前にアッシリヤの王シャルマネゼルにより連れて行かれたイスラエルの十支族の中に居て、彼らが永い散乱から故國へ帰るための備えをしていた」と。

十八、長老たちミズーリへ召さる。予言の「みたま」の顯われが豊かにあつて、この大会の各集会中に多くの啓示を授かつた。多数の長老はこの時二人づつ組んで福音を宣べ伝えながら西の地方を通過して旅をするよう召しを受け、次の大会が開かれる予定地であるミズーリ州ジャクソン郡へ再び集合するはずであつた。主はこの長老たちに「かくして誠にわが語りしごとく、もし汝ら忠実ならば、今は汝らの敵の地なれども汝らの世つぎの地なるミズーリに集りて悦ぶことを得ん。されど見よ、主なるわれ、時來りてその市街を建つべきを早めん。而して歡喜と悦びとを以て忠実なる者に冠を与えん」と仰せになつた。

十九、トムソン支部。ニューヨーク州コーレスヴィルから移つてきた教会員たちは、オハイオに到着するやカートランドの北西約二十五キロにあるトムソンという所に落ちついた。すでに述べたように、彼らはここで主の律法すなわち管理人と全財産献納の制度に従つて生活するよう命ぜられていた。

J・リューベン・クラーク・ジュニヤー

第一副管長 逝去さる。

十月六日大管長会第一副管長J・リューベン・クラーク・ジュニヤー長老が逝去された。

一八七一年九月一日ユタ州に生れ、その生涯を通じて教会活動に活発であると同時に、法律家、政治家および教育者として有名である。

第三のハーグ会議をはじめ、世界軍縮会議など、大きな会議に参

加、國務次官をへて駐メキシコ大使のとき、ヒーバー・J・格蘭

ト大管長により大管長会に召された。

今年九十才であつた。

ゴルドン・B・ヒンクレイ長老

十二使徒会に召される。

来日されたこともあり、「ハワイ極東区域」を管理されているゴールドン・B・ヒンクレイ長老がこのほど、ユタ州で開かれた第百三十一回大会で十二使徒会補助より、十二使徒会会員に按手聖任された。

クイズルーム応募規定

(1) 十二月三十一日まで必着のこと

(2) 正解者の名は誌上に掲載します

(3) あて先

東京都港区青山北町六ノ三四

末日聖徒イエス・キリスト教会

「聖徒の道編集部」

クイズルーム係

アンケート

1 (イ) 毎月連載されるもので特に注意して

読んでいるもの

(ロ) 時々読んでいるもの

(ハ) 全然読んだことのないもの

2 とくに興味を持って読んだ記事

3 全然読む気のしなかった記事

月号

4 その他あなたの御意見を

年齢 職業

支部名

支部での責任

クイズルーツ

(2)

イエスキリストに関するクイズ??...

(1) ひとりの□□□□がわれらのために生れた。……そのまつりごとと平和とは増し加わって限りなく□□□□の位に座して……

(3) しかし□□□□□□エフタラよ、あなたはユダの民族のうちで小さい者だが、□□□□□□を治める者があなたのうちからわたしのたぬに出る。

(3) イエスの道を備える者としてバプテスマのヨハネはマタイ十一・十四では「エリヤ」であるといエスに言われているが、ヨハネ一・二一では自分は「エリヤ」でないとはっきり主張している。これは一体どういうわけでしょうか。

(4) マリヤにイエスの誕生というビッグニュースをもってきた天使ガブリエル(ルカ伝一・二六)は近代の啓示によって□□であることが知られております。ついでに天使長ミカエル(ダニエル十・十三、二一、ヨハネ黙十

	場	所	時	期	会	つ	た	人	々	聖	句
3											
2											
1											

二・七など)は我々の先祖□□□□のことです
(5) イエスの言葉は元来何語で、又どういう意味でしょうか? 又キリスト、メシヤは各々何語で、又どういう意味でしょうか?

(6) 新約聖書がイエス・キリストに捧げている名称を十、聖句と共にあげよ。例「世の児」(ヨハネ八・十二)「善き羊飼」(ヨハネ十・十一)など

(7) 旧約聖書の神「エホバ」はイエスの肉體をとる前の靈の御姿であったことは、どの聖句から明らかにしたのですか?

(8) イエスはジェレドの兄弟に向って「我はイエス・キリストなり、父なり、子なり」(イテリ三・十四)と言われましたが、「父」というのはどういうことなのか説明して下さい
(9) 三人の博士たちは宝の箱をあけて一体何をイエス・キリストに贈ったのでしょうか。

(10) 近代になって、イエスが度々人々にお現われになりましたが、その場所、時期、会った人々などを書いて下さい。(三つ以上)

★「真実をみつけること、善を行うこと、この二つこそすべての哲学の究極目標である」
★後車体に「Do not kiss me」という札をつけて走っている自動車の風流なこと……
★善良な性格は蜂の如くあらゆる草より蜜を吸い集める。一新意地悪い性格は毒ぐもの如く香り高い花からでさえ毒を吸いとる……
★一円銅貨のような殆んど価値のない貨幣でも十分眼に近づければ、全世界より大きいものになってしまふ。
※できるかどろかはやってみたいとわからない。

支部所在地

阿倍野 大阪市阿倍野区阪南町中一ノ三八
旭川 旭川市八条五丁目
福岡 福岡市東葉院二ノ四〇
群馬 高崎市並履町二七五
広島 広島市古田町古江四〇〇ノ三
金沢 金沢市成瀬町一ノ一ノ四 野田方
甲府 甲府市山田町六三
松本 松本市沢村町一六〇四
室蘭 室蘭市幸町八九
名古屋 名古屋市中昭和区北山町三ノ四一
新潟 新潟市中央大通五七 金井方
西ノ宮 兵庫縣西ノ宮市仁川町四ノ五四
岡町 大阪府豊中市岡町北二ノ一八
岡山 岡山市弓野町六一
小樽 小樽市富岡町一ノ三五
三ノ宮 神戸市灘区篠原本町四ノ三五
札幌 札幌市北二条西二四丁目
仙台 仙台市光禪寺通り二八
東京中央 東京都渋谷区八幡通一ノ三四
東京北 東京都豊島区千川町一ノ二三ノ七
東京南 東京都大田区南千束町二四九
東京西 東京都港区青山北町六ノ三四
山形 山形市八日町八五〇
柳井 山口県柳井市今市三九一
横浜 横浜市中北区篠原町二九
普天間 沖縄宜野湾村野嵩区三三八
那覇 沖縄那覇市松尾区一三三九

編集後記

今年もクリスマスの季節がやってきました
が、みなさんの支部ではどんな計画をたてて
いらっしやることでしょう。

「聖徒の道」も、いつもの月と趣向を変えて
みました。いかがでしょうか。

それにしても佐藤竜猪兄弟のお仕事の都合
(伝道部からの翻訳の仕事が山のように積ま
れています)で、毎月載せられていた「モル
モン」の教義」十一月号から新しく連載予定の
「末日聖徒の聖書研究」も十二月号一月号と
休載されますことは、ほんとうに淋しいこと
です。どうか二月号からの「モルモン」の教義」
「聖書研究」に御期待ください。

十一月編集会議が十一月五日の第一日曜に
東京西支部に於て、二十名近くの編集委員参
加の下に開かれ建設的な意見が数多く出さ
れ、ますます「聖徒の道」発展のために大き
な原動力となつて行くことと思います。

(小林)



12月号表紙—イエス・キリストの誕生

月刊「聖徒の道」第五卷第十二号

一九六一年十二月一日発行

実価 一カ年 六〇〇円

半カ年 三〇〇円

一部 五十円

編集兼
発行人 ポール・C・アンドラス

発行所

東京都港区麻布広尾町十四
末日聖徒イエス・キリスト教会
北部極東伝道部

内 案 書 図

教義と聖約	上質革製合本……一〇〇円
高価なる真珠	……一〇〇円
モルモン経	……一〇〇円
教義と聖約	……一〇〇円
高価なる真珠	……一〇〇円
モルモン経	……一〇〇円
信仰箇条の研究	……一〇〇円
モルモンとは	……一〇〇円
完成への道	……一〇〇円
初等協会教科書	……一〇〇円
総合聖句の手引	……一〇〇円
日本系図探究要覧	……一〇〇円
古代アメリカの生活	……一〇〇円
旧約聖書物語	……一〇〇円
家督権の祝福	……一〇〇円
扶助協会手引	……一〇〇円

日曜学校用	……一〇〇円
宗教と生活 II	……一〇〇円
よきおとづれ	……一〇〇円
聖書物語	……一〇〇円
福音の実践	……一〇〇円
聖典中の指導者	……一〇〇円
M I A 用	……一〇〇円
役員と指導書の手引	……一〇〇円
モルモン経研究ガイド	……一〇〇円
M I A 手引 (付録)	……一〇〇円
演劇指導者基礎知識と脚本集	……一〇〇円
演説が上手になる法	……一〇〇円
社交ダンス必携	……一〇〇円
新しいフオークダンス	……一〇〇円
讃美歌及び歌集	……一〇〇円
末日聖徒讃美歌 (新版)	……一〇〇円
子等は歌う	……一〇〇円
レクリエーション歌集	……一〇〇円

……註文は各支部長へ……